

(様式1)

施設名 横浜市大正地区センター

平成29年度 利用料金収入実績

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)	収入目標額② (円)	達成率①/② (%)	前年同月収入額 ③ (円)	前年同月比 ①/③ (%)
4月	334,510	1,380	335,890	360,500	93.17	234,210	143.4
5月	349,790	1,380	351,170	360,500	97.41	240,020	146.3
6月	336,930	3,640	340,570	360,500	94.47	253,420	134.4
7月	317,020	4,590	321,610	360,500	89.21	247,560	129.9
8月	289,570	8,190	297,760	360,500	82.60	223,270	133.4
9月	312,230	4,500	316,730	360,500	87.86	334,520	94.7
10月	331,030	3,360	334,390	360,500	92.76	359,040	93.1
11月	346,550	0	346,550	360,500	96.13	348,120	99.5
12月	279,660	3,300	282,960	360,500	78.49	269,610	105.0
1月	287,620	1,380	289,000	360,500	80.17	304,840	94.8
2月	318,100	3,960	322,060	360,500	89.34	330,970	97.3
3月	351,180	3,780	354,960	360,500	98.46	367,210	96.7
合計	3,854,190	39,460	3,893,650	4,326,000	90.01	3,512,790	110.8

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- * 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額
- * キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

平成29年度 利用料金収入実績

	部屋利用料A (円)	キャンセル料B (円)	領収金額合計 ①=A+B (円)
4月	334,510	1,380	335,890
5月	349,790	1,380	351,170
6月	336,930	3,640	340,570
7月	317,020	4,590	321,610
8月	289,570	8,190	297,760
9月	312,230	4,500	316,730
10月	331,030	3,360	334,390
11月	346,550	0	346,550
12月	279,660	3,300	282,960
1月	287,620	1,380	289,000
2月	318,100	3,960	322,060
3月	351,180	3,780	354,960
合計	3,854,190	39,460	3,893,650

【説明】

部屋利用料+キャンセル料=領収金額合計

- * 部屋利用料…部屋の利用に対する收受金額
- * キャンセル料…キャンセルに対する收受金額

平成29年度 利用状況(団体+個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)			利用層別利用数(人)										前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
		男性	女性	合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般 (男性)	一般 (女性)	65歳以上 (男性)	65歳以上 (女性)	合 計		
4月	29	3,956	4,249	8,205	277	482	1,023	65	50	884	1,654	2,018	1,752	8,205	4,144	198%
5月	30	3,977	4,282	8,259	370	316	967	116	100	864	1,711	1,983	1,832	8,259	4,555	181%
6月	29	4,199	4,519	8,718	401	356	1,113	126	100	820	1,772	2,132	1,898	8,718	5,015	174%
7月	30	4,825	5,182	10,007	372	720	882	123	87	1,459	2,144	2,189	2,031	10,007	7,475	134%
8月	30	4,171	4,484	8,655	532	624	867	149	52	1,035	1,867	1,923	1,606	8,655	4,692	184%
9月	29	4,115	4,499	8,614	433	504	999	86	20	890	1,718	2,089	1,875	8,614	8,202	105%
上半期計	177	25,243	27,215	52,458	2,385	3,002	5,851	665	409	5,952	10,866	12,334	10,994	52,458	34,083	154%
10月	30	4,789	5,146	9,935	415	456	804	121	87	1,295	2,201	2,352	2,204	9,935	8,765	113%
11月	29	3,853	4,667	8,520	478	376	766	109	44	862	1,925	2,044	1,916	8,520	8,369	102%
12月	26	3,871	4,712	8,583	556	463	743	144	69	868	1,857	1,952	1,931	8,583	8,312	103%
1月	26	3,381	3,636	7,017	316	290	926	90	70	685	1,475	1,691	1,474	7,017	7,231	97%
2月	27	3,990	4,334	8,324	419	518	791	126	136	784	1,639	2,031	1,880	8,324	7,969	104%
3月	30	4,224	4,992	9,216	481	651	774	181	99	943	1,801	2,168	2,118	9,216	8,976	103%
下半期計	168	24,108	27,487	51,595	2,665	2,754	4,804	771	505	5,437	10,898	12,238	11,523	51,595	49,622	104%
年間合計	345	49,351	54,702	104,053	5,050	5,756	10,655	1,436	914	11,389	21,764	24,572	22,517	104,053	83,705	124%

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合 計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊 数
4月	7,693	362	150	8,205	3,840	0	612
5月	7,734	331	194	8,259	3,641	0	595
6月	8,167	380	171	8,718	3,748	0	603
7月	9,515	347	145	10,007	3,749	0	678
8月	8,193	267	195	8,655	3,616	0	819
9月	7,995	446	173	8,614	3,608	0	664
上半期計	49,297	2,133	1,028	52,458	22,202	0	3,971
10月	9,461	314	160	9,935	5,329	0	650
11月	8,036	319	165	8,520	3,605	0	592
12月	7,944	477	162	8,583	2,975	0	446
1月	6,632	232	153	7,017	3,320	0	566
2月	7,726	436	162	8,324	3,750	0	569
3月	8,636	387	193	9,216	4,262	0	658
下半期計	48,435	2,165	995	51,595	23,241	0	3,481
年間合計	97,732	4,298	2,023	104,053	45,443	0	7,452

平成29年度 「大正地区センター」 収支予算書兼決算書

平成29年4月1日～平成30年3月31日
(税込、単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	32,192,000		32,192,000	32,192,000	0	横浜市より
利用料金収入	4,326,000		4,326,000	3,893,650	432,350	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,437,000		1,437,000	1,390,200	46,800	
自主事業収入	0		0	0	0	
雑入	1,518,000	0	1,518,000	1,697,553	179,553	
印刷代	378,000		378,000	552,238	174,238	
自動販売機手数料	780,000		780,000	731,299	48,701	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他（預金利子、カラオケ等）	360,000		360,000	414,016	54,016	
収入合計	39,473,000	0	39,473,000	39,173,403	299,597	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	21,604,000	0	21,604,000	21,730,444	126,444	
給与・賃金	19,580,000		19,580,000	19,526,144	53,856	
社会保険料	1,703,000		1,703,000	1,732,566	29,566	
通勤手当	321,000		321,000	320,120	880	
健康診断費	0		0	21,114	21,114	
勤労者福祉共済掛金	0		0	18,000	18,000	
退職給付引当金繰入額	0		0	112,500	112,500	退職共済掛金
事務費	1,937,000	0	1,937,000	2,004,252	67,252	
旅費	16,000		16,000	8,538	7,462	
消耗品費	500,000		500,000	478,028	21,972	
会議賄い費	35,000		35,000	37,963	2,963	
印刷製本費	20,000		20,000	0	20,000	
通信費	400,000		400,000	403,629	3,629	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	200,000		200,000	0	200,000	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	25,000		25,000	24,370	630	
職員等研修費	5,000		5,000	14,100	9,100	
振込手数料	10,000		10,000	5,940	4,060	
リース料	596,000		596,000	591,768	4,232	印刷機、AED等
手数料	130,000		130,000	439,916	309,916	
地域協力費	0		0	0	0	法人会計に計上
事業費	2,530,000	0	2,530,000	2,328,938	201,062	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	2,530,000		2,530,000	2,328,938	201,062	
自主事業費	0		0	0	0	
管理費	7,439,000	0	7,439,000	7,589,839	150,839	
光熱水費	3,800,000	0	3,800,000	3,625,918	174,082	
電気料金	2,300,000		2,300,000	2,029,500	270,500	
ガス料金	1,000,000		1,000,000	1,034,946	34,946	
水道料金	500,000		500,000	561,472	61,472	
清掃費	519,000		519,000	484,639	34,361	
修繕費	820,000		820,000	1,113,804	293,804	
機械警備費	150,000		150,000	149,040	960	
設備保全費	2,150,000	0	2,150,000	2,216,438	66,438	
空調衛生設備保守	0		0	0	0	
消防設備保守	141,000		141,000	108,000	33,000	
電気設備保守	0		0	0	0	
害虫駆除清掃保守	44,000		44,000	43,200	800	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	1,965,000		1,965,000	2,065,238	100,238	
共益費	0		0	0	0	
公租公課	1,584,000	0	1,584,000	1,638,877	54,877	
事業所税			0	0	0	
消費税	1,584,000		1,584,000	1,532,049	51,951	
印紙税			0	0	0	
その他（法人税）			0	106,828	106,828	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	2,937,000	0	2,937,000	3,316,947	379,947	
本部分	2,887,000		2,887,000	2,887,000	0	労務、会計、契約、人事等の管理運営費用
当該施設分	50,000		50,000	429,947	379,947	諸費、賞与引当金
二一ズ対応費	1,442,000		1,442,000	1,483,725	41,725	
支出合計	39,473,000	0	39,473,000	40,093,022	620,022	
差引	0	0	0	919,619	919,619	

自主事業費収入				0		
自主事業費支出				0		
自主事業収支				0		
管理許可・目的外使用許可収入				731,299		
管理許可・目的外使用許可支出				0		
管理許可・目的外使用許可収支				731,299		

平成29年度 ニーズ対応費使途一覧

No.	実施内容	金額(円)	備考
1	(消耗品費) プレイルームおもちゃ収納用バスケット	1,076	
2	(消耗品費) ピクチャーレール用ワイヤー、ポスターパネル	4,544	
3	(通信費) インターネット無料接続サービス (FREESPOT) 接続制限フィルター(iフィルター)	5,400	
4	(手数料) インターネット無料接続サービス (FREESPOT) iフィルター関連作業	12,000	
5	(手数料) 利用者PCメンテナンス費用	3,000	
6	(消耗品費) 富士通ゼネラル小型脱臭機、抗菌まな板 4点、プラス超強カマグネットバー 5点、 他 全14点	22,865	
7	(消耗品費) プラスカードケースA2 センター便り掲示用	1,113	
8	(図書購入費) 100歳の精神科医がみつけたこころの匙加減	1,188	
9	(図書購入費) 妖怪ウォッチようかいだいでずかん 他 全13冊	7,105	
10	(備品購入費) パナソニック 紙パック掃除機 業務・店舗用 シルバー MC-G3000P-S	21,430	
11	(消耗品費) 色画用紙 大サイズ 寒色/暖色	216	
12	(消耗品費) プレイルーム用おもちゃ 全12点	4,872	
13	(消耗品費) LION 新聞挟	3,196	
14	(消耗品費) デジタル温湿度計 9点	7,893	

(様式4)

15	(図書購入費) 空にむかってともだち宣言、なにがあっても ずっといっしょ、ばあばばだいじょうぶ 他 全6点	8,532	
16	(図書購入費) 「ハルメク」定期購読 12冊分	6,780	
17	(図書購入費) 文藝春秋、きょうの料理、すてきにハンドメ イド (各5~7月号) ためしてガッテン 8 月号	6,494	
18	(消耗品費) 完熟バーク入り腐葉土、有機石灰、ゴーヤ 苗 他 全7点	3,016	
19	(図書購入費) 神奈川新聞、朝日新聞 (各4~6月分)	20,259	
20	(通信費) 光ホームNTTフレッツファミリータイプ対応 プラン freespot用 (4~6月)	3,402	
21	(手数料) 自主事業WEB申込用占有SSL利用料 (4~6月)	3,240	
22	(手数料) 利用者用パソコンメンテナンス	6,000	
23	(自主事業料) 夏まつり材料 すくい用おもちゃ、水ヨーヨー、キャンドルナ イト材料、他	53,992	
24	(消耗品費) 東芝CDラジカセ(ラジオ+CD+カセットテー プ)(ピンク)TY-CDS7	5,788	
25	(消耗品費) センターだより印刷用紙 セレクトスムーズ A4 500枚x10冊	3,875	
26	(消耗品費) ナカトミ 45cmスタンド式工業扇風機 OPF-45S	6,988	
27	(消耗品費) 蚊取り線香	320	
28	(消耗品費) イガイガボール他 プレイルーム用おもちゃ	1,296	
29	(図書購入費) 素敵な日本人、ちはやふる-1、ちはやふ る-2、劇場、ビブリア古書堂の事件手帖 全19冊	11,342	
30	(消耗品費) アンパンマン 完熟 りんごジュース 図書貸出しキャンペーン参加賞	4,142	

(様式4)

31	(修繕費) 体育室アコーディオンサッシ取り付け	189,000	
32	(消耗品費) オカムラ両開き書庫 Lレコード収納庫	8,640	
33	(消耗品費) 料理室 霧吹き、紙コップ 他	2,438	
34	(修繕費) バスケットボールゴール リモコン 修理	6,000	
35	(備品購入費) 卓球台	99,990	
36	(消耗品費) 得点板 3点	15,228	
37	(図書購入費) 文藝春秋、きょうの料理、すてきにハンドメイド (各8~10月号)、ためしてガッテン 11月号	6,579	
38	(図書購入費) 神奈川新聞、朝日新聞 (各7~9月分)	20,259	
39	(通信費) 光ホームNTTフレッツファミリータイプ対応プラン freespot用 (7~8月)	2,268	
40	(手数料) 自主事業WEB申込用占有SSL利用料 (7~9月)	3,240	
41	(手数料) 利用者用パソコンメンテナンス	4,500	
42	(消耗品費) カラオケ用マイク除菌スプレー マイクシャワー	2,808	
43	(修繕費) 卓球台修理	6,015	
44	(賃金) 日祝日開館時間延長分スタッフ賃金(上半期分)	64,500	
45	(消耗品費) ドレープ既製カーテン(体育室入口カーテン)	8,500	
46	(消耗品費) ふきん、料理室調理道具、利用者用掃除機 紙パック、除菌ティッシュ	5,985	

(様式4)

47	(通信費) 地区センターまつり案内状・資料送付 51通 (センター委員、大正連合町内会各会長、近隣小中学校、地域連携施設、協会各館所属長)	4,240	
48	(自主事業費) 地区センターまつり 楽器搬送費、舞台音響代、司会者・協力団体 お礼品、館内装飾材料	177,599	
49	(図書購入費) キラキラ共和国、マスカレード・ナイト、山女日記 他 全11冊	5,613	
50	(消耗品費) 乳児用積み木、カラーボール (プレイルーム用おもちゃ)	4,752	
51	(消耗品費) 図書貸出しキャンペーン参加賞	795	
52	(図書購入費) 文藝春秋、きょうの料理、すてきにハンドメイド (各11~1月号)、ためしてガッテン 2月号	6,665	
53	(図書購入費) 神奈川新聞、朝日新聞 (各10~12月分)	20,259	
54	(通信費) 光ホームNTTフレッツファミリータイプ対応プラン freespot用 (9~12月)	4,536	
55	(手数料) 自主事業WEB申込用占有SSL利用料 (10~12月)	3,240	
56	(消耗品費) センターだより印刷用紙 A4 500枚x10冊、乾電池 単3・40本、単4・5本、排水口用水切りネット 150枚、電池	7,319	
57	(図書購入費) ハリネズミの願い、遠縁の女、毎日っていいな 他 12冊	9,980	
58	(修繕費) 畳 表替え 2枚 @6,000	12,960	
59	(消耗品費) TAMA MS200BK マイクスタンド ストレート	4,298	
60	(修繕費) 体育室仕切りネット修理	94,176	
61	(消耗品費) パナソニックポータブルCDラジカセ RX-D47-S	10,563	

(様式4)

62	(消耗品費) ポスターパネルA2 2点、ポスターパネルA3 1点	3,761	
63	(備品購入費) デジタルサイネージ機器一式設置 49型ディスプレイ、ディスプレイスタンド 他全5点	326,376	
64	(消耗品費) サンワサプライ 耐震用ストッパー QL-60 (デジタルサイネージ用)	3,024	
65	(図書購入費) 文藝春秋、きょうの料理、すてきにハンドメイド (各2~4月号)、ためしてガッテン 5月号	6,694	
66	(図書購入費) 神奈川新聞、朝日新聞 (各1~3月分)	20,259	
67	(通信費) 光ホームNTTフレッツファミリータイプ対応プラン freespot用 (1~3月)	3,402	
68	(手数料) 検索用PCアップデート代	3,000	
69	(手数料) 自主事業WEB申込用占有SSL利用料 (1~3月)	3,240	
70	(賃金) 日祝日開館時間延長分スタッフ賃金(下半期分)	59,660	
	合 計	1,483,725	

平成29年度 自主事業報告書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		自主事業経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
親子	おしゃべりひろば	4月～3月	94	-	1898	1,000,000	0	1,000,000	無	0		1,000,000	
親子	おはなしワールド	4月～3月	12	20組	406	38,775	0	38,775	無	0	3,000	36,000	
一般	庭木すっきり剪定教室	4月～5月	3	20	55	-28,357	47,500	19,143	有	2,500	5,000	15,000	
一般	卓球教室(前期)	4月～9月	5	50	231	-24,553	103,400	78,847	有	1,800	講師5,000 助手3,000	70,000	講師1名 助手3名
一般	男の料理教室(前期)	4月～9月	6	18	90	-24,899	147,600	122,701	有	8,200	講師5,000 助手3,000	48,000	
一般	基礎に還るバドミントン教室(前期)	4月～9月	3	30	183	-19,664	95,400	75,736	有	2,500	5,000	30,000	
一般	カラオケ(ヴォーカルレッスン)	4月～6月	4	15	32	-2,000	22,000	20,000	有	2,000	5,000	20,000	
親子	親子で楽しくリトミック	5月～6月	4	20組	148	4,212	29,400	33,612	有	1,400	6,000	24,000	
親子	ニコニコベビービクス	5月～6月	4	20組	38	16,080	8,400	24,480	有	1,400	6,000	24,000	
一般	大正地区バドミントン愛好会ダブルス大会	5月7日	1	60	80	0	0	0	無	0	0	0	共催:大正地区バドミントン愛好会
小学生	エコクラフト～コースター・かご～	5月20日	1	20	11	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	共催:青少年指導員協議会
一般	シニアのレベルアップパソコン～Excel～	6月	4	14	37	-9,478	50,040	40,562	有	5,500	講師5,000 助手3,000	35,000	
一般	和綴じでつくるオリジナルノート	6月	3	12	32	-3,420	28,800	25,380	有	2,400	5,000	15,000	
一般	大正地区男女混合チーム3ダブルス卓球大会	6月17日	1	100	88	0	0	0	無	0	0	0	共催:大正卓球同好会
一般	夏をのりきる薬膳	6月～8月	3	12	23	3,570	37,800	41,370	有	4,200	6,000	18,000	
小中学生	子ども向け国際問題に関するワークショップ	7月5日	1	12	23	3,632	0	3,632	無	0	0	0	共催:明治学院大学
一般	ハーモニーグリーンロビーコンサート	7月15日	1	-	20	0	0	0	無	0	0	0	共催:ギターアンサンブル ハーモニーグリーン
一般	手軽にできるはじめてのパン	7月～8月	4	12	40	-21,184	60,500	39,316	有	5,500	5,000	20,000	
一般	はじめてのミュージックベル～ハンドベル～	7月～9月	6	12	29	18,000	18,000	36,000	有	3,600	3,000	36,000	講師2名
小学生	初めての競技けん玉	7月25日	1	30	16	0	0	0	無	0	0	0	
小学生	ふしぎ発見!理科ひろば有線リモコンカー	7月26日	1	20	23	5,000	11,500	16,500	有	500	5,000	5,000	共催:日立横浜理科クラブ

(様式5)

小学生	夏休みのお昼ごはん	7月27日	1	15	14	-995	18,600	17,605	有	1,200	講師6,000 助手3,000	9,000	
小中学生	夏休み勉強教室	6月	3	-	21	1,058	0	1,058	無	0	0	0	
小学生	にじみ絵	8月7日	1	10組	16	326	8,000	8,326	有	1,000	5,000	5,000	
小学生	DANCE! ~HipHop~	8月~9月	5	16	20	13,000	12,000	25,000	有	3,000	6,000	25,000	
一般	鉛筆デッサン基礎講座	8月	2	20	13	-977	21,700	20,723	有	3,100	6,000	12,000	
一般	和綴じでつくるオリジナルノート2	9月	3	12	27	600	22,400	23,000	有	2,400	5,000	15,000	
一般	庭木すっきり剪定教室講座2	9月	3	20	33	-9,460	30,000	20,540	有	2,500	5,000	15,000	
一般	オペラを歌おう~声楽・コーラス~	9月~11月	6	20	88	-13,892	69,300	55,408	有	4,200	講師5,000 助手3,000	48,000	
一般	笑って歌って地区センツアー	9月23日	1	70	61	6,048	0	6,048	無	0	0	0	共催:横浜ヨコハマ、コアラモード
一般	生活に役立つ小筆書道	9月~11月	3	20	59	-20,685	46,200	25,515	有	2,100	6,000	18,000	
一般	大正地区バドミントン大会~館長杯~	10月1日	1	-	100	6,240	0	6,240	無	0	0	0	共催:大正地区バドミントン愛好会
一般	卓球教室(後期)	10月~3月	5	50	204	-6,064	86,000	79,936	有	1,800	講師5,000 助手3,000	70,000	講師1名 助手3名
一般	基礎に還るバドミントン教室(後期)	10月~3月	6	30	110	-32,912	61,800	28,888	有	2,500	5,000	25,000	台風の為10/23は中止
一般	男の料理教室(後期)	10月~3月	6	18	69	8,903	108,400	117,303	有	8,200	講師5,000 助手3,000	48,000	
親子	親子で楽しくリトミック2	11月~12月	4	20組	158	-6,364	32,200	25,836	有	1,400	6,000	24,000	
一般	トールペイント ~スノーマン~	11月	2	10	14	1,005	16,100	17,105	有	2,300	5,000	10,000	
一般	大正地区ダブルス卓球大会~館長杯~	11月18日	1	100	89	6,240	0	6,240	無	0	0	0	共催:大正卓球同好会
一般	干支のぬいぐるみ ~戌~	11月24日	1	20	17	-880	20,960	20,080	有	1,200	10,000	10,000	
一般	井戸端会議 蓄音器でSPレコードを聴く会	11月24日	1	-	20	2,000	0	2,000	無	0	0	0	共催:蓄音器ミュージアム
一般	クリスマスケーキ~ブッシュドノエル~	12月8日	1	16	9	2,780	10,800	13,580	有	1,200	5,000	5,000	
小学生	ふしぎ発見!理科ひろば 電子オルゴール	12月9日	1	20	13	5,000	7,000	12,000	有	500	5,000	5,000	共催:日立横浜理科クラブ
小学生	オリジナル門松~君の手で新年をお迎え!~	12月17日	1	20	37	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	共催:青少年指導員協議会
一般	ハーモニーグリーン クリスマスロビーコンサート	12月23日	1	-	25	2,106	0	2,106	無	0	0	0	共催:ギターアンサンブル ハーモニーグリーン
小中学生	書初め教室	12月26日	1	-	8	4,728	0	4,728	無	0	0	0	
一般	フィットネス~エアロビクス~	1月~2月	4	12	45	-7,900	31,900	24,000	有	2,500	6,000	24,000	
一般	はじめての韓紙工芸~手鏡~	1月12日	1	12	4	1,800	14,000	15,800	有	3,500	5,000	5,000	
小学生	カラフルうどんをつくろう	1月20日	1	20	10	5,000	0	5,000	無	0	5,000	5,000	共催:青少年指導員協議会

(様式5)

一般	プロのシェフに学ぶ ~ヘルシーフレンチ~	2月5日	1	12	12	0	36,000	36,000	有	3,000	講師6,000 助手3,000	9,000	
一般	和布で作るつるし飾り	2月	3	15	42	-750	40,500	39,750	有	2,700	6,000	18,000	
一般	飲茶deランチ	2月8日	1	12	6	1,859	9,000	10,859	有	1,500	6,000	6,000	
一般	あら不思議！心躍る楽しいマジック講座	2月	3	12	27	2,940	27,000	29,940	有	3,000	5,000	15,000	
小学生	フードロスについて考える	3月7日	1	20	12	2,270	0	2,270	無	0	0	0	共催：明治学院大学
一般	エコ講座～家庭での楽々節電・エコリノベーション～	3月9日	1	20	12	0	0	0	無	0	0	0	共催：とつかエココーディネーター協議会
						0	0	0					
一般・親子	夏まつり	8月18日	1	-	590	0	0	0	無	0	0	0	経費はニーズ対応費より支出
一般・親子	地区センターまつり	12月2日・3日	1	-	1470	0	0	0	無	0	0	0	経費はニーズ対応費より支出
合 計			240		6,958	938,738	1,390,200	2,328,938		96,300	166,000	1,832,000	

自主事業に要した総経費は、指定管理料(自主事業費)から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

平成29年度 維持管理・保守点検 実施状況

No.	実施年月日	実施内容	業者名	点検結果等	対応状況
1	H29.4.1	害虫駆除	三共消毒	異常なし	
2	H29.4.17	エレベーター 保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	
3	H29.4.22	自家用電気工作物 月次点検	市川総業	引込柱傾き	当面、問題ないことを 確認済。
4	H29.5.3	冷温水発生機保守点検	市川総業	異常なし	
5	H29.5.3	レジオネラ菌検査のため の採水	市川総業	異常なし	
6	H29.5.3	空調設備点検	市川総業	異常なし	
7	H29.5.15	設備管理点検	市川総業	1階多目的トイレの非 常ベルが事務所監視 盤のボタンでベル停 止できない。	電気系統に不具合があ るか確認する。ベルが 鳴った時は、トイレ内の ボタンで停止させる。
8	H29.5.15	制御盤点検	市川総業	異常なし	
9	H29.5.15	定期清掃(床、カーペット 清掃)	横浜セイビ	異常なし	
10	H29.5.15	消防用設備保守点検	東晃防災	異常なし	
11	H29.5.15	エレベーター保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	
12	H29.5.15	自動ドア保守点検	トップランドコー ポレーション	異常なし	

(様式7)

13	H29.5.16	レジオネラ菌検査	保健科学 東日本	不検出	
14	H29.6.19	エレベーター保守点検	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	異常なし	
15	H29.6.23	電気設備点検	市川総業	引込柱傾き	当面、問題ないことを確認済。
16	H29.7.18	エレベーター保守点検	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	異常なし	
17	H29.7.18	定期清掃(床、カーペット清掃)	横浜セイビ	異常なし	
18	H29.7.20	設備巡視点検	市川総業	散水ヘッド回転不良	応急処置実施。交換部品が入り次第交換する。
19	H29.8.21	エレベーター保守点検	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	異常なし	
20	H29.8.21	自動ドア保守点検	トップランドコーポレーション	異常なし	
21	H29.8.21	レジオネラ菌検査	保健科学 東日本	不検出	
22	H29.8.21	定期清掃(照明器具、換気扇、エアコンフィルター)	横浜セイビ	異常なし	
23	H29.9.19	設備管理点検	市川総業	1階多目的トイレの非常ベルが事務所監視盤のボタンでベル停止できない	電気系統に不具合。当面、ベルが鳴った時は、トイレ内のボタンで停止させる
24	H29.9.19	エレベーター保守点検	ジャパンエレベーターサービスホールディングス	異常なし	
25	H29.9.19	定期清掃(床、カーペット清掃、ガラス清掃)	横浜セイビ	異常なし	

(様式7)

26	H29.10.2	害虫駆除	三共消毒	ゴキブリ 7匹捕獲 ゴキブリ指数 0.003	捕獲箇所を重点的に 薬剤処理及び、汚損 トラップ交換
27	H29.10.16	エレベーター保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	
28	H29.10.19	空調設備点検	市川総業	異常なし	
29	H29.10.27	電気設備点検	市川総業	引込柱傾き	当面、問題ないことを 確認済
30	H29.11.20	設備管理点検	市川総業	料理室殺菌灯球切 れ	殺菌灯交換
31	H29.11.20	消防用設備保守点検	東晃防災	異常なし	
32	H29.11.20	エレベーター保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	
33	H29.11.20	自動ドア保守点検	トップランドコー ポレーション	異常なし	
34	H29.11.20	定期清掃(床、カーペット 清掃)	横浜セイビ	異常なし	
35	H29.12.18	エレベーター保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	
36	H29.12.23	電気設備点検	市川総業	引込柱傾き	当面、問題ないことを 確認済
37	H29.1.15	設備管理点検	市川総業	異常なし	
38	H29.1.15	エレベーター保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	

(様式7)

39	H29.1.15	定期清掃(床、カーペット 清掃)	横浜セイビ	異常なし	
40	H29.2.19	エレベーター保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	
41	H29.2.19	自動ドア保守点検	トップランドコー ポレーション	異常なし	
42	H29.2.23	電気設備点検	市川総業	引込柱傾き	当面、問題ないことを 確認済
43	H30.3.19	設備管理点検	市川総業	冷温水発生器No.2プ ロテクトリレー故障中 (点検時修理中)	H30.3.19 部品交換 工事完了
44	H30.3.19	エレベーター保守点検	ジャパンエレ ベーターサービ スホールディン グス	異常なし	
45	H30.3.19	定期清掃(床、カーペット、 ガラス清掃)	横浜セイビ	異常なし	

平成29年度 委託内容一覧

No.	委託期間	委託内容	金額(円)	業者名
1	H29.4.1～ H30.3.31	清掃	¥484,639	(株)横浜セイビ
2	H29.4.1～ H30.3.31	機械警備	¥149,040	セコム(株)
3	H29.4.1～ H30.3.31	消防用設備・機器点検	¥108,000	(株)東晃防災
4	H29.4.1～ H30.3.31	害虫駆除	¥43,200	(株)三共消毒
5	H29.4.1～ H30.3.31	設備総合巡視点検	¥1,088,640	(株)市川総業
6	H29.4.1～ H30.3.31	エレベーター保守	¥388,800	ジャパンエレベーター サービスホールディ ングス(株)
7	H29.4.1～ H30.3.31	自動ドア	¥86,400	(株)トップランドコーポ レーション
8	H29.4.1～ H30.3.31	PC・電話システムサポート	¥97,500	xS-works
9	H29.4.1～ H30.3.31	受付システム保守	¥97,200	(株)ジュビロシステム
10	H29.4.1～ H30.3.31	施設賠償責任保険	¥24,370	(株)コンチネンタル
11	H29.4.1～ H30.3.31	AEDパッケージサービス	¥38,880	セコム(株)
12	H29.4.1～ H30.3.31	警報機リース	¥21,168	東京ガス(株)

(様式8)

13	H29.4.1～ H30.3.31	印刷機リース	¥535,248	日本GE合同会社
14	H29.4.1～ H30.3.31	ごみゼロルート (古紙売払い代金¥3496含む)	¥71,298	資源循環局
15	H29.4.1～ H30.3.31	粗大ごみ	¥17,000	武松商事(株)
16	H29.4.1～ H30.3.31	樹木毛虫駆除	¥29,000	(有)三共プランニング
17	H29.4.1～ H30.3.31	印刷機保守	¥413,100	(株)八雲堂

平成29年度 修繕一覧

No.	修繕年月日	修繕箇所	金額(円)	業者名	
1	H29.8.21	体育室舞台幕取付工事	152,280	荻原舞台美術(株)	
2	H29.8.25	体育室アコーディオンサッシ取り付け	189,000	(株)トップランドコーポレーション	※1
3	H29.9.19	バスケットボールゴール リモコン 修理	6,000	(有)ヒロスポーツ	※1
4	H29.10.8	卓球台修理	6,015	(有)ヒロスポーツ	※1
5	H29.10.25	冷却塔散水ヘッドパイプ交換	167,508	(株)市川総業	
6	H29.10.25	料理室換気扇交換	49,680	(株)トップランドコーポレーション	
7	H29.10.25	駐車場入口ポール交換工事	324,000	(株)トップランドコーポレーション	
8	H29.11.24	体育館サッシ部品	4,968	(株)トップランドコーポレーション	
9	H29.12.12	料理室、体育室倉庫、ドアクローザー交換取付工事	34,128	(株)シブヤ	
10	H30.2.19	畳 表替え 2枚 @6,000	12,960	いずみ畳店	※1
11	H30.2.19	体育室仕切りネット修理	94,176	(有)ヒロスポーツ	※1
12	H30.2.21	吸収冷温水機 故障調査	44,280	パナソニック産機システムズ(株)	
13	3月29日	吸収冷温水機 燃焼関連部品交換作業	336,960	パナソニック産機システムズ(株)	
		計	1,113,804		

※1 ニーズ対応費で支出したため、合計金額には含んでいません。

平成29年度 備品一覧

No.	品名	形状・その他	単価(円)	購入		廃棄		増減	
				数量	年月日	数量	年月日		
1	パナソニック掃除機	MC-G3000P-S	21,430	1	平成29年 5月12日			1	※1
2	卓球台	三英卓球台 18-656	99,990	1	平成29年 9月20日			1	※1
3	通信カラオケ式 第一興商		315,000			1	平成30年 2月28日	-1	
4	通信カラオケ手元操作 盤 第一興商 デンモク		47,250			1	平成30年 2月28日	-1	
5	プリンター	EPSON PM-4000PX	不明			1	平成30年 2月28日	-1	
6	エプソンレーザープリン ター	LP-S510	34,650			1	平成30年 2月28日	-1	
7	掃除機日立 業務用	CV-G1	24,000			1	平成30年 2月28日	-1	
8	ノート型PC FMV-N B70G	FMV-NB70G	202,400			1	平成30年 2月28日	-1	
9	49型ディスプレイ	ドウシシャ D491UB	74,000	2	平成30年 3月7日				※1
10	ディスプレイスタンド	ハヤミ工産 RF-570	27,200	1	平成30年 3月7日				※1
11	スティックPC	DOSPARA DG-STK4 (office365サービス 付)	43,700	2	平成30年 3月7日				※1
		計	0						

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

※1 ニーズ対応費で支出したため、合計金額には含んでいません。

平成29年度 苦情対応状況報告

No.	年月日	内 容	対 応 結 果
1	H29.6.4	バドミントンの使える所をもう少し大きくしてほしいです。(でも、これでありがたいと思っているので大丈夫です)	個人利用時間帯で、卓球利用者が少ない時は、バドミントンコートを増やすなど、柔軟な運用を行っています。
2	H29.8.7	体育室の個人利用をしていました。17:20～ スタッフの方が卓球台の片づけを始め、お聞きすると、18時10分前には止めて下さいとのこと。それを理解して続けていると、無言で片付け、気分悪く止めると「せかしてしまっただけです」と言われた。それならば、片付けの時間を取り17:40まで等にしたら良いのでしょうか。こんな対応は初めてでした。	せっかく楽しんでいるところを不愉快な思いにさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。次のご利用者の利用開始までに引継ぎすることが基本です。その引継ぎ(準備)時間を確保させていただいております。(5～10分程度)また、今回のようにイレギュラーな対応をさせていただく場合は、ご利用者に十分に了解を得て対応をさせていただいております。今回は、その対応(ご説明、ご了解を得ること)が不十分だったようです。今後、十分に注意してまいりますので宜しくお願いします。
3	H29.8.9	図書コーナーで本を見ていたら、職員に「ありがとうございます」と突然声を掛けられました。帰るのではないのに「帰れ」と言われているようで不快です。自由に閲覧する権利を奪わないでください。また、不要な声掛けもお断りです。用事のある方から尋ねるのが普通です。困っているかどうか人を見るべきです。	不愉快な思いをされたこと、誠に申し訳ありませんでした。不用意にお声がけをしたこと、何かご不便・不案内なことがあるのかと思いき、スタッフとしては良かれと思っただけの対応のようでした。しかし、それがかえって不愉快な思いをされたようで、今後、十分に注意してまいります。これからも、本地区センターを気持ち良くご利用していただけるように対応してまいりますので、よろしくお願い致します。
4	H29.8.10	横浜市立図書館の本をとりよせできるようにしてほしいです。	ご要望(ご提案)が実現できれば、ご利用される皆様の利便性は格段に上がるものと思いますが、すぐに実現することは難しい状況です。代替案として、移動図書館「はまかぜ号」を利用することも可能かと思っております。予約した図書を移動図書館で受け取ることができるということです。(詳しくは 予約サービスのページで御確認ください) 大正地域では、俣野ステーションが便利かと思っております。
5	H29.8.20	いつもこの施設を利用しているものです。特に、ここでは卓球をやらせてもらっています。そこで意見なんです、毎回利用する度に、ご高齢者が台を占領しているのが、あまり使えなくてとても不満に思っています。それに高齢者は、長時間(1～2時間)利用しているので、私たちはあまり使えません。少し、時間の制限をしてみたらどうでしょうか？ それと小学生や中学生が気軽に利用できるように少しそちらで工夫をしてください。お願いします。	ご高齢のグループが多く、一方で小中学生のグループが相対的に少ないので、ご高齢者のどこかのグループが常に卓球台を占有しているように見えるのだと思います。ご高齢者ひとつ一つのグループで見れば、小中学生のグループと同じ条件で抽選をおこなっています。小中学生はあまり使えないので優先的に使わせてもらえないか... ということは、理解できますが、一方で、施設利用の公平性という観点では実行は困難です。小中学生の優先利用については、利用者のご意見も伺いながら、継続して何か良い方法を考えていこうと思っております。それまでは、ルールに沿ってご利用ください。

6	H29.8.27	<p>8月7日付皆さまの声の回答で、「イレギュラー」との表記がありますが、「イレギュラー」が正しい言葉です。また以前、センター職員から留守電があったのでかけ直すと「電話してしまったのは私です」とスタッフが対応されました。社会人として基礎的な言葉づかいのできない職員が多いように思います。公共施設に非正規職員が増えており、サービスの質が低下しているのではないのでしょうか？いくら公共でも、人権保護や安全の面で利用するのが怖いです。民間企業やNPO法人のほうがよさそうに思えます。どんな立場であれ、公僕として奉仕していることを忘れずにお仕事をし、自己研鑽に努めて欲しいです。</p>	<p>貴重なご意見、ご指摘ありがとうございます。社会人としての基礎が十分ではないことを恥じ、これからも自己研鑽に努めてまいります。また、人権保護や安全の面でご心配されていることが無いように、従来通り留意してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。</p>
7	H29.9.17	<p>バドミントンの使える場所を増やしてほしいです。</p>	<p>個人利用の時間帯では、バドミントン、卓球が利用できますが、その利用者数に応じて、バドミントンコート数と卓球台を決めています。現状の利用状況では、バドミントンコート数を増やすことは難しいと思っています。ただ、卓球利用が少ない時は、臨機応変にネットを増やすなど利用しやすいように運営しています。</p>
8	H29.10.14	<p>電子レンジを設置してください。</p>	<p>現在、乳幼児の粉ミルク用のお湯の提供、電子レンジの利用(事務所内)など、子育て家庭応援事業(ハマハグ)の範囲でサービスをしています。電子レンジの一般利用については、計画にありませんでしたが、今後ご要望が多いようであれば検討していきたいと思っております。</p>
9	H30.1.20	<p>飲食できるスペースを増やしてほしい。例えば2階などいかがでしょうか。</p>	<p>1階ロビーは、曜日や時間帯によって利用人数にばらつきがあります。一時的に、1階ロビーでの飲食スペースがなかったものと思います。限られたスペースですので、混んでいるときは、スペースを譲り合いながらご利用いただくと有難いです。どうしても席が無い場合は、スタッフまでお申し出ください。できる範囲でスペースの調整をしてみます。なお、2階ロビーは、娯楽スペースとして大人のみのご利用とさせていただきます。</p>

平成29年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	H29.4.1	センターだより(4月号)発行しました。	センター便りを毎月発行しています。自主事業の開催情報やセンターからのお知らせなど、きめ細かい情報提供ができます。
2	H29.4.6	1階ロビーに利用者会議議事録を掲示しました。	参加されない方にも、利用者会議の様子が分かっていただけでした。
3	H29.4.24	おしゃべりひろば、4月のミニ講座(こいのぼりを作ろう)を実施しました。	17組の親子の参加がありました。簡単にできる工作で楽しいひとときを過ごしていただきました。
4	H29.4.26	定期購読雑誌にシニア向け月間情報誌「はるめく」を追加しました。	1階ロビーで自由に閲覧していただくことができます。書店では販売されていない雑誌であり、ご利用者に喜んでいただいています。
5	H29.4.27	1階ロビーに鯉のぼりを飾りました。	初夏の風物詩でお楽しみいただきました。
6	H29.5.1	センターだより(5月号)発行しました。	「センターから提供する情報について」及び、自主事業案内を中心とした紙面構成としました。きめ細かい情報提供ができます。
7	H29.5.1	A2サイズに拡大したセンターだよりを、センター入口の屋外掲示板に掲示しました。	目につきやすい場所に拡大サイズを掲示したことにより、今までセンターだよりをご覧になっていなかった方々に読んでいただくことができます。
8	H29.5.5	音楽室に空気清浄機を設置しました。	より快適な環境で音楽室の利用ができます。とご利用者に好評です。
9	H29.5.8	センター利用者の方より、「紫苑」の苗をいただき、駐車場の花壇に植えました。	秋にたくさんの花が咲き、花壇に彩を添えてくれることと思います。
10	H29.5.10	料理室のまな板の一部と、刷毛を新しいものに変えました。	清潔に気持ちよくご利用いただけます。
11	H29.5.10	受付に「コミュニケーションカード」を置きました。	聴覚などに障がいのある方、外国の方など、言葉によるコミュニケーションだけでは意思を伝え難い場合にご利用いただくことができます。
12	H29.5.12	大正小学校へ、ベルマーク対象の使用済トナーカートリッジを提供しました。(ベルマーク運動協力)	ポイント数の大きなカートリッジをご提供することで大変喜んでいただけます。今後も、定期的にお届けします。

(様式12)

13	H29.5.12	体育室の掃除機を静音タイプの新しい物に交換しました。	体育室利用の皆さまに喜ばれています。
14	H29.5.19	レジオネラ菌の検査がOKになりました。本日から、冷房の稼働が可能になります。	ご利用者に快適にご利用いただけます。
15	H29.5.22	おしゃべりひろば、5月のミニ講座(日用品でつくるおもちゃ)実施	11組の親子の参加がありました。身近にある材料を利用して、楽しくおもちゃづくりができることを、保護者の皆様に伝えることができました。
16	H29.5.24	プレイルーム用のおもちゃを購入しました	幼児に人気のある、電車とレールのおもちゃを購入しました。「おしゃべりひろば」開催日に楽しく遊んでいます。
17	H29.5.26	全国都市緑化よこはまフェアに合わせ、戸塚区公園愛護会連絡協議会会員の方々が種から育ててくださった花苗のプランターを譲っていただき、玄関前に飾りました。	殺風景だった玄関前が華やかになり、利用者の皆さんに喜んでいただいています。
18	H29.5.26	ロビーに設置している新聞挟みを新しくしました。	利用しやすくなりました。
19	H29.6.1	センターだより(6月号)発行しました。	「大正地区センターのスポーツ関連情報」及び、自主事業案内を中心とした紙面構成としました。きめ細かい情報提供ができます。
20	H29.6.11	各部屋、ロビーに温度計を設置しました。	定期的に温度を記録することで、ご利用者に冷房状況を説明できます。また、最低限の冷房(暖房)温度設定が可能になります。
21	H29.6.13	中高生の利用するロビーの勉強スペースが不足していたため、当日利用のない部屋を学習室として開放しました。	定期試験前の中高生が、静かな環境で勉強をする一助になったと思います。
22	H29.6.22	センターに隣接する保育園の園児を招き、じゃがいも堀りを実施しました。	大正地区センターの畑で育てたじゃがいもを堀りました。土に親しむ機会をもつことができ、とても楽しそうでした。
23	H29.6.26	おしゃべりひろば、6月のミニ講座(じゃがいも堀り)実施しました。	10組の親子の参加がありました。大正地区センターの畑で育てたじゃがいもを親子で堀り、土に親しむ機会をもつことができ、とても楽しそうでした。
24	H29.6.29	花壇にゴーヤの苗を植えました。	夏に向けて葉が茂り目を楽しませてくれると、利用者の皆様が楽しみにされています。また、直射日光を遮り室内温度上昇緩和の効果が期待できます。
25	H29.7.1	センターだより(7月号)を発行しました。	夏まつりのご案内、自主事業のご案内などの情報を提供しました。

26	H29.7..01	ロビーに七夕飾りを出し、短冊に願いごとを書いていただきました。	ロビーが華やかな雰囲気になりました。
27	H29.7.1	事前に登録していただいたメルマガ配信を希望する方に、メルマガの配信を開始しました。	子育て関連情報、自主事業のご案内、イベントのご案内などをメルマガとして発信しました。さらにきめ細かい情報提供が可能になりました。
28	H29.7.13	体育室の大型扇風機を買い換えました	体育室の暑さ対策の一環です。より快適な活動ができると思います。
29	H29.7.15	ハーモニーグリーンさんによるロビーコンサートを実施しました。	毎年の恒例イベントとなり、多くの観客でロビーが一杯になりました。午後のひと時を楽しんでいただきました。
30	H29.7.18	体育室、北側扉の網戸(アコーディオン網戸)を修理しました。	より涼しい環境でサークル活動ができるようになりました。
31	H29.7..24	おしゃべり広場にのミニ講座で、中庭を使って水遊びをおこないました。	親子ともども、楽しい時間を過ごせました。
32	H28.8.1	センターだより(8月号)を発行しました。	夏休みの行事、井戸端会議開催のお知らせ委、課題図書のご案内、自主事業のご案内などの情報を提供しました。
33	H29.8.4	見守りや勉強指導をボランティアにお願いした、夏休み勉強教室を実施しました。(8/4、8/10、8/17)	延べ21人の参加でしたが、参加者には喜んでいただけました。
34	H29.8	収穫したゴーヤを来館者の皆様に配布しました。	30本程度の収穫でした。美味しかったと多くの方に喜んでいただけたようです。
35	H29.8.18	夏まつりを行いました。	参加者590名と盛況でした。新たに実施しキャンドルナイトも綺麗に飾りつけられ、好評でした。地域に十分、定着してきたようです。
36	H29.8.21	冷温水発生器の冷却塔の散水パイプの修理と冷媒装置内の水素の排気を行いました。	冷房効率が上がり、省エネにも貢献できるようになりました。
37	H29.8.25	井戸端会議(第1回)を開催しました。珈琲を飲みながら、クラシックLPレコードを聴きながら雑談する場を提供しました。	参加者が日頃思っている多くの話題を提供して、皆で雑談しました。珈琲も何杯のお替りして午後のひと時を楽しんでいただけたようです。今後、毎月実施します。
38	H29.9.1	センターだより(9月号)を発行しました。	夏まつりの報告、自主事業のご案内などの情報を提供しました。また、小中学生向けのセンターだよりも発行して、小中学生向けに情報を発信しました。

39	H29.9.11	おしゃべり広場にのミニ講座で、中庭を使って水遊びをおこないました。(2回目)	前回同様、楽しんでいただけました。
40	H29.9.1～	昨年同様、読書キャンペーンを開始しました。(～12月)	本を3回借りると景品(パックジュース)と交換できるというイベントです。本を読む機会が増えることを期待しています。
41	H29.9.19	卓球台に緩みが無いか全数チェック、調整しました。	より安心して使用していただけるようになりました。
42	H29.9.20	卓球台を1台購入しました。	古くなった1台との入れ替えです。より安全にご利用いただけるようになりました。
43	H29.9.20	卓球、バドミントン用得点版を購入しました。	大会の運営がスムーズに行えるようになり、好評です。
44	H29.9.23	地区センツアー開催しました。	お笑いコンビ(横浜ヨコハマ)、音楽ユニット(コアラモード)によるミニイベントです。61名の参加を得て皆で楽しい時間を過ごせました。
45	H29.9.29	井戸端会議(第2回)を開催しました。珈琲を飲みながら、クラシックLPレコードを聴きながら雑談する場を提供しました。	今回の参加者は9人、徐々に増えてきました。大正地域の高齢者の居場所になるように宣伝を強化していきます。
46	H29.10.1	センターだより(10月号)を発行しました。	地区センターまつり、放課後の居場所づくり、井戸端会議開催のお知らせ、自主事業のご案内などの情報を提供しました。
47	H29.10.1	バドミントン大会(館長杯)を開催しました。	今回で99回目を数える歴史ある大会です。中学生からご年配の方まで、地域のバドミントン好きの方約90名が熱戦を繰り広げました。
48	H29.10.10	小中学生を対象とした無料講座「けん玉教室」を開催しました。	放課後の居場所づくり第一回目は「けん玉教室」。けん玉協会公認の指導者がボランティアで子ども達の指導にあってくださいました。
49	H29.10.11	「ふれあいトリオコンサート」チケット販売を開始しました。	1月28日に開催される、とつか区民活動支援協会主催コンサートです。内容の濃いコンサートチケットが安価で購入できると喜ばれています。
50	H29.10.11 10.27	こども家庭支援課が開催する「とつか公園あそび隊」に参加しました。	地域の子育て支援に関わる団体の方々と共に、地域の公園へ出向き、幼児の保護者へ外遊びの楽しさを伝えられたと思います。
51	H29.10.14	小中学生を対象とした無料講座「将棋教室」を開催しました。	6名の小学生が参加。ボランティアで指導を引き受けてくださった将棋同好会の方々の手ほどきを受け、将棋を楽しみました。

52	H29.10.27	井戸端会議(第3回)会の終盤には、花水木さんが合流して手話ダンスを見せてくださいました。	参加15名、徐々に会が浸透してきました。地区センター利用全体の憩いの場所になりつつあります。
53	H29.10.~	内部業務で使用するコピー用紙を安価な物に変更しました。	コピー用紙購入経費節減につながります。
54	H29.10.31	ハロウィンでささやかなプレゼントをお配りしました。	受付へ来てくれたお子さんへ、ささやかなお菓子のプレゼントをお配りし、喜んで頂くことができました。
55	H29.11.1	センターだより(11月号)を発行しました。	地区センターまつり詳細、ふれあいトリオコンサート、読書キャンペーンのお知らせ、自主事業のご案内などの情報を提供しました。
56	H29.11.2	体育室入り口カーテンを取り換えました。	見栄えもそうですが、風の影響が少なくなり、体育室がより使いやすくなりました。
57	H29.11.6	おしゃべりひろば11月のミニ講座「食育・幼児食」(保育付き)を実施しました。	保育園の調理師さんに幼児のおやつについて実演も交え指導いただきました。参加された12名の保護者の方に大変好評な講座でした。
58	H29.11.16	小中学生を対象とした無料講座「フラダンス」を開催しました。	2名の小学生が参加。ボランティアで指導を引き受けてくださったフラダンスサークルの先生と一緒に、音楽に合わせて楽しく踊っていました。
59	H29.11.18	ダブルス卓球大会(館長杯)を開催しました。	小学生からご年配の方まで、約80名の参加者による熱戦が繰り広げられました。
60	H29.11.21	ロビーにシクラメンの鉢植えを飾りました	横浜市内の生産農家さんから譲り受けた鉢をロビーに飾りました。玄関が華やいだ雰囲気になり、また市内シクラメン栽培のPRにも繋がりました。
61	H29.11.22~30	読書活動推進月間「小中高、特別支援学校読書活動パネル展」をロビーで開催しました。	近隣の学校の読書への取り組みを、来館者に理解していただく良い機会となりました。
62	H29.11.24	井戸端会議(第4回) 珈琲を飲みながら蓄音器でSPLレコードを聴きました。蓄音器は、横浜蓄音器ミュージアムの渡邊館長がご持参くださいました。	蓄音器コンサートは非常に好評でした。今日の参加者は21名、これからも面白いイベントを企画していきます。
63	H29.12.1	センターだより(12月号)を発行しました。	自主事業案内に加え、大正地区センターが各所と共催で開催するイベント案内を掲載しました。
64	H29.12.2~3	大正地区センターまつり実施	サークル活動をされる皆様の日頃の成果を発表・展示していただきました。お天気にも恵まれ、約1,500名の来場者に楽しんでいただきました。

(様式12)

65	H29.12.4	おしゃべりひろば12月のミニ講座(マラカスコンサート)実施	クラリネット、トランペットの生演奏に合わせ、親子で一緒に作ったマラカスを振り、皆さんと一緒にクリスマスコンサートを楽しみました。
66	H29.12.5	1階ロビーにクリスマスツリーを飾りました。	様々なオーナメントや電飾を施した、大きなクリスマスツリーを飾り、ロビーがクリスマスムードになりました。
67	H29.12.15	プレイルームに乳幼児用の新しいおもちゃ(音の出る積み木)を購入しました。	ご要望が多く寄せられていた乳幼児向けのおもちゃを購入しました。親子で楽しく遊んでくれているようです。
68	H29.12.16	ブログを小冊子にしてロビーに配架しました。	インターネットが普及したとはいえ、そのような環境が整っていない方にも、センターで何が起きているかなどについてもっと知っていただきたいと思って、写真の様なコーナーを作ってみました。
69	H29.12.22	井戸端会議(第5回) 今日、ギターサークルの「ギターG」さんのミニコンサートを実施しました。参加11名	大正地区センターまつりへの出演を急遽キャンセルせざるを得ない状況となり、本日、その代わりにミニコンサートを実施しました。参加者には十分楽しんでいただきました。
70	H29.12.23	ギターアンサンブル ハーモニーグリーンさんによるクリスマスロビーコンサートを実施しました。	前回よりメンバーが増え、8名となったハーモニーグリーンの皆様により三重奏の素敵な演奏を聞かせていただきました。ロビーのイスが不足するほど多くの方に参加いただきました。
71	H29.12.26	小中学生を対象とした「書初め教室」を開催しました。	ボランティアで指導してくださった書道の先生の手ほどきで、参加した8名の子どもたちは熱心に書初めに取り組みました。
72	H30.1.5	センターだより(1月号)を発行しました。	新年のご挨拶、センターまつり来場お礼と報告、自主事業案内等を掲載しました。
73	H30.1.26	井戸端会議(第6回)開催	2階ロビーで将棋を楽しんでいる方も気軽に参加しています。日頃会っている方以外に人と会える場として活用していただけているようです。
74	H30.1.29	おしゃべりひろば1月のミニ講座(凧あげ)実施	手作りした凧を持って体育室を走り回り、親子で一緒に楽しく遊びました。10組の参加がありました。
75	H30.2.1	センターだより(2月号)を発行しました。	新着図書案内、利用者会議案内、アンケート実施、井戸端会議報告、自主事業案内等を掲載しました。
76	H30.2.4	図書利用運営委員会との共催でお楽しみ会を開催しました。	紙芝居の読み聞かせ、琴や三線(さんしん)の演奏で、心が癒されるひとときを楽しんでいただくことができました。

(様式12)

77	H30.2.19	休館日にプレイルームの大掃除を行いました。	普段の掃除では行き届かない部分まで、綺麗にすることができました。気持ちよくプレイルームを使用していただけだと思います。
78	H30.2.23	井戸端会議(第7回)開催	毎回、はじめて参加される方が増えてきました。一方で、何かイベントがあると嬉しいとの感想もあり、今後の課題として検討しています。
79	H30.2.26	おしゃべりひろば2月のミニ講座(千代紙でお雛様をつくろう)実施	千代紙を台紙に貼ってお雛さまを作り12組の参加がありました。楽しいひとときを過ごすことができたとは好評でした。
80	H30.3.1	センターだより(3月号)を発行しました。	子育て支援情報、放課後児童の居場所づくり、自主事業案内等を掲載しました。
81	H30.3	菜花の種を蒔き、花でいっぱいになったプランターを玄関前に飾りました	来館される皆さまに一足早い春の訪れを楽しんでいただきました。
82	H30.3.23	地域のボランティアの方の協力で、じゃがいもの種イモを植え付けました。	6月に近隣の保育園児やおしゃべりひろばに参加されたお子さんと一緒にジャガイモ掘りをする予定です。
83	H30.3.28	おしゃべりひろば3月のミニ講座(ママ防災士と考える防災講座)実施	乳幼児のいる家庭の災害対策を、防災士と一緒に考える講座を開催し、16組の参加がありました。有意義な内容であったととても好評でした。

平成29年度 地区センター委員会開催状況

■第1回

日時	平成29年7月28日(金) 15:30~16:30
場所	大正地区センター 第1会議室
出席者	センター委員(11名)、戸塚区役所地域振興課(1名)、事務局長、職員(3名)
議題	①センター利用状況 ②予算遂行状況 ③事業運営について ④自主事業計画 ⑤イベント計画 ⑥センターまつりについて
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・中庭の活用法について検討した方が良い ・連合フェスタと独立したセンターまつりは、出し物を増やせるので検討してはどうか ・地域でおこなっているバスツアーへ毎回多くの参加があるので、協会で企画しようとしている「バスツアー」にも多くの参加が見込めると思う。

■第2回

日時	平成30年3月24日(土) 15:30~16:30
場所	大正地区センター 第1会議室
出席者	センター委員(9名)、戸塚区役所地域振興課(1名)、職員(3名)
議題	①センター利用状況 ②予算遂行状況 ③事業運営状況 ④利用者の声 ⑤自主事業実績 ⑥APPENDIX ⑦部屋の利用方法が変わります
意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・「井戸端会議」は良い取り組みだと思う。親しみやすい会の名称にしたり、より一層PRをすれば今以上に会が活性化するのではないか。 ・中庭を整備しての活用することについて、検討できないだろうか。 ・センターまつりは、模擬店数や子どもの発表を増やす等、検討してはどうか。 ・センターだよりは記事が豊富で読みごたえがあるが、アピールしたいものに内容を絞るのも一案と思う。

(様式14)

平成29年度 利用者会議開催状況

■第1回

日時	平成29年7月28日(金) 14:00~15:00
場所	大正地区センター 第1会議室
出席者	サークル(35団体)、職員(3名)
議題	①センター利用状況 ②予算遂行状況 ③事業運営について ④自主事業計画 ⑤イベント計画 ⑥センターまつりについて
意見等	・中庭の整備(草取りなど)、ボランティアでおこなってはどうか(実施済) ・地区センターを年齢に関係なく誰でも交流できる場にしたい → 8月から放課後の居場所提供として、子ども向け自主事業を実施

■第2回

日時	平成30年3月24日(土) 14:00~15:00
場所	大正地区センター 第1会議室
出席者	サークル(32団体)、個人(9名)、職員(3名)
議題	①センター利用状況について(利用者数推移、部屋稼働率推移) ②修繕実績・ニーズ対応費実績 ③アンケート結果について ④今年度を振り返って ⑤自主事業実績 ⑥部屋の利用方法が変わります ⑦体育室個人利用方法の変更について ⑧ご要望、意見交換
意見等	・夏の体育室が暑く脱水症状を起こす恐れがあると思うが、冷房設備の設置を検討できないか。 ・体育室個人利用のルールを守っていない人がいるように思えるので、センターでも注意して欲しい。 ・体育室個人利用方法変更について、センターの提案内容が良いと思うのでまずは運営してみてもどうか。 ・子ども達へ放課後の居場所を提供する様々な取り組みはとても良い。ルールを守って使用するようまわりの大人が諭すことも必要と思う。 ・中庭から大正団地へ通じる階段通路の解放はできないか。

平成29年度 管理運営業務点検報告書

対象施設	横浜市大正地区センター
対象期間	平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日
指定管理者	公益社団法人とつか区民活動支援協会
実施日	平成30年5月31日
点検方法	報告書の確認による
講評	<ul style="list-style-type: none">・利用料金収入は見込額を達成できなかったが、前年度を上回る実績となり、また印刷料金等の収入は見込額を大きく上回った。利用者数については目標を達成した。・地域ニーズを汲み取りつつ多岐にわたる自主事業を展開し、幅広い層の方々が参加している。地域の誰もが気軽に利用できる施設として、自主的な活動の支援・地域コミュニティの醸成に寄与している。・ニーズ対応費について、フリースポット開設・会議室でのインターネット接続の整備・情報検索PCの設置など、利用者サービス向上に繋がる用途として適切に執行している。・施設の維持・管理業務を適切に実施している。
指摘事項	特になし
改善状況	特になし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、見込額達成状況	見込額未達成(達成率90.01%)
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	入館者数104,053人(目標94,000人達成)
	会議室等稼働率	部屋別の稼働率	会議室45.9%、和室40.5%、料理室13.1%、体育室88.1%、工芸室49.7%、音楽室69.8%
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	利用料金収入の38.1%を執行(適正)
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検日時、点検状況 事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適切に実施
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	冷温水機部品交換等実施
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	卓球台等購入
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズの把握状況と対応、掲示の有無等	適切に実施
巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正	
年1回	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況(研修の実施、誓約書の提出等)	実施済み
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適切に作成・運用
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適切に作成・運用
		消防計画の作成・提出状況	適切に作成・運用
	保険	施設賠償責任保険への加入	加入済み
	研修	職員等に対する研修の実施状況	適切に実施
本市重要施策への実現に向けての取組	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注等の取組状況等	適切に実施	
随時	地区センター委員会	日時、場所、出席者、議題、意見等	2回実施
	利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	2回実施
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	アンケート結果公表・ご意見箱の公表
	喫緊の対応が必要又は特に重要な意見、要望	すぐに対応が必要な施設に対する意見、要望	なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	なし
	サービス向上や経費節減等の取組事項	改善指導事項	

(様式16)

符 筆 す べ き 事 項	全国都市緑化よこはまフェア開催に合わせ、公園愛護会の協力を得て、玄関前に花苗のプランターを設置 等	なし
---------------------------------	---------------------------------------------------	----

目標設定・自己評価合体版

平成29年度大正地区センター自己評価表（平成30年3月）

目標設定の視点	計画内容	運営目標	計画内容及び運営目標に対する実績	今後の取組（改善計画）	自己評価
利用者サービス	1 地域特性、地域ニーズ				
	(1) スポーツモデル地区に指定された地域ニーズへの対応	バドミントン、卓球大会等 地域スポーツ団体とスポーツ共催事業を実施 延4回、150人参加	計画通り、各2回実施した。	引き続きスポーツモデル地区に相応した事業を実施していく。	B
	(2) 少子高齢化により、高齢者対象の事業に加え、子育て支援や放課後の居場所づくり、世代間交流事業を実施	おしゃべり広場等子育て支援事業（延90回、800人参加）、放課後の居場所づくり事業実施	おしゃべり広場を延91回実施し993組が参加した。また、夏休み勉強教室、書初め教室、放課後のサークル活動を子供と一緒に実施するなどの放課後の居場所づくり事業を実施した。	好評を頂いているおしゃべり広場を引き続き現在の運営者にお問い合わせとともに居場所づくり等も地域と連携しながら実施していく。	A
	(3) 区の中心地から離れているために行政関係・子育て・若者向けの情報を容易に入手できる環境の構築	分かりやすさを第一に館内の情報提供方法の工夫 ・子育て支援情報、 ・青少年健全育成コーナーの充実（配架資料、配架方法検討）	1階ロビーに情報パネルを設置して、センターから発信する情報（センターだより、アンケート結果、利用者会議議事録など）を掲示して情報定常に注力した。	今年度立ち上げたデジタルサイネージを活用して、より分かりやすい情報提供に注力していく。	B
	2 公の施設としての管理				
(1) 特定の団体や個人が有利或いは不利にならないような平等・公平・公正な取扱	日常的に部屋予約・施設利用ルールの徹底に留意。研修やOJTで職員・スタッフに徹底	スタッフミーティング、OJTなどでルールを確認、徹底を図った。	引き続き平等・公平・公正に対応する。併せて、利用は増えてきた体育室、個人利用方法など検討する。	B	

	(2) 常時、安全・安心・快適な施設環境の維持	日常の館内の見回り等で、施設の快適な環境維持に留意（不具合は日誌に記録）	職員・スタッフが日常の見回り実行し、安全・安心・快適な環境を維持した。	引き続き安全・安心・快適な環境維持に職員・スタッフ等で取り組む。	B
	(3) 事業及び運営の公益性・健全性・透明性の確保	地域社会に開かれた事業、収支相償、積極的情報公開	公益法人として相応しい厳格なルールに基づき運営するとともに、ホームページを活用した情報の公開にも努めた。	引き続き公益性・健全性・透明性の確保に努める。	B
	(4) 個人情報の保護・人権の尊重	日常的に利用者の個人情報格納場所の徹底、施錠等に留意。研修やOJTで徹底	個人情報は、閉館時には施錠できる場所に格納、保管している。また、スタッフミーティング時に研修を行った。「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検実施。	引き続き個人情報の重要性を認識し、個人情報保護に努める。「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検実施。	B
	(5) 地域のニーズ及び社会的要請の把握及び利用者満足度の向上	意見箱・アンケートや運営委員会・利用者会議での意見・要望への対応	頂いたご意見についてすべて回答した。また、利用者アンケートでは、特に応当日の予約方法についての満足度を質問した。	今後ともアンケート、利用者会議の意見・要望を参考に満足度向上に繋げていく。	B
	(6) 帰宅困難者の一時滞在施設等災害時の対応	応急備蓄物資や防災備品の保管等	物資や備品を保管している。	引き続き対応していく。	B
	(7) 情報公開、人権尊重、環境の配慮等横浜市の施策への協力	「9本市重要施策に対する取組」に記載	「9本市重要施策に対する取組」に記載	「9本市重要施策に対する取組」に記載	B
	3 利用者ニーズの把握と運営への反映				
	(1) ご意見箱の常設及びアンケートの実施	アンケート1回/年実施・回答の掲示、ご意見箱常設	アンケートは平成3年2月10日～3月17日に実施した。特別テーマは、 ①応当日の予約満足度 ②インターネットの利用状	引き続き、年度ごとに特別テーマを定めながらアンケートを実施する。頂いたご意見等は運営に反映していく。	B

			況等について伺った。 結果は1階ロビーに掲示し皆様に結果を報告した。		
(2) 頂いた意見等の回答の館内掲示や挨拶・声掛け等利用者とのコミュニケーションの充実	日常会話から得た意見も運営改善に反映、対応状況を掲示。変化に気が付いたときは声かけ等でコミュニケーションを図る。	頂いたご意見等は運営に反映させるよう努める。また、利用者とのコミュニケーションについては、個人情報に十分留意しながら対応した。	今後とも適切なコミュニケーションを図り、日常会話から得た意見をセンターの運営改善に反映していく。	B	
(3) 運営委員会・利用者会議の開催及び町内会自治会の行事等への参加	各2回/年間実施。連合町会内にて各種情報伝達	運営委員会及び利用者会議を7月29日と3月24日に実施した。	引き続き年2回実施し館の運営に反映していく。	B	
(4) 日常のお茶会である利用者井戸端会議の開催	1回/4半期実施。ニーズの把握、状況報告、要望への対応	8月から毎月井戸端会議を開催(8回)し、様々な話題に花が咲いた。	井戸端会議のについて参加者が自ら行う方向にシフトするように努める。	A	
(5) 日曜・祝日の開館時間を午後6時まで1時間延長	年度当初から実施	午後6時まで開館の実施。	引き続き利用者の利便性向上に努める。	B	
(6) 手続き迅速化のための受付システムの導入	年度当初から実施	受付システムを導入済み。	引き続き利用者の利便性向上に努める。	B	
(7) 2か月先の予約状況を当日に情報提供	年度当初から実施	情報提供を実施。	引き続き利用者の利便性向上に努める。	B	
(8) 用具保管スペースの整備	継続して、利用者倉庫貸出	継続して利用者倉庫の貸出を実施。	引き続き利用者の利便性向上に努める。	B	
4 利用者サービス向上の取組					
(1) 自主事業の申込みを内容に応じインターネットでも可能	年度初めから実施、仕組みの改善	自主事業のインターネット受付を継続し、部屋予約について検討を開始した。	自主事業のインターネット受付は順調に稼働中。今後、対象を部屋予約に広げていく。	B	
(2) 図書の貸出し予約に向けて環境を整備し実施	年度当初から実施	年度当初から実施。	引き続き実施。	B	

(3) 各部屋におけるインターネット環境の整備	現在部屋内が有線となっているが、更なる利便性向上に向けて無線接続検討 (9月)	部屋までは無線、室内は有線で対応。部屋内の無線化は、他要望との優先度を考慮して導入を見送った。	他要望との優先度を考慮して導入の時期を検討する。	B
(4) SNS を活用した話題提供	大正地区センターブログのコンテンツ充実 (配信 20 件) / 月以上)	1 件/日のペースで情報発信を継続中。	計画通り情報を発信した。	B
(5) サークルや講座指導者等のきめ細やかな最新情報を顔の見える関係で提供	年度当初から実施、内容の充実	情報提供を実施。	今後は、デジタルサイネージを活用してきめ細かい情報提供に注力する。	B
(6) 希望者への一斉メールによる事業の情報提供	7月から提供	当初からメルマガを配信中。	今後、コンテンツの充実を図る。	B
(7) 案内等の外国語表記・点字表記及び段差の解消	表示内容、設置場所等の検討	部分的に多国籍表示を開始。	さらなる多国籍対応に注力する。	B
(8) 高性能カラー印刷機の導入及び印刷代の値下げ、チラシ等の作成支援	利用料金は当面、据え置き予定だが、収支改善の観点から料金を検討する	7月から料金改定したが、利用減につながらず利用料金収入は予算を大きく上回った。(予算比 146%)	引き続き利用者の利便性向上に努める。	A
(9) 緊急時対応自動販売機への変更	年度当初から実施	年度当初から緊急時対応自動販売機を設置済み。	対応済	B
(10) 子育て中保護者の参加促進のために保育付き事業の充実	保育付自主事業を実施 (2 回/年)	おしゃべりひろばで 2 回実施 11月6日 食育講座 3月28日 防災講座	「おしゃべり広場」の中で実施。なお、保育付き事業については計画立案中。また、日頃からボランティアを募集して参加していただくように働きかける。	B
(11) 協会管理施設全体で利用者・区民が参加する公益事業の実施	ふれあいプログラム、コンサートを実施	1月15日 東俣野小、東俣野特別支援学校で、ふれあいプログラムを実施、 1月28日 原宿音楽教室の協力 (所属する子供が共演) を得て、ふれあいコンサートを実施した。	今後とも公益事業を実施し地域への還元を目指す。	B

	(12)地域の活動団体との協働による子育て支援の情報提供	大正地区子育て連絡会に参加、情報共有化。 年度当初から実施	大正地区子育て連絡会に参加、情報共有化。 年度当初から実施	今後とも地域の皆様と連携し、青少年の健全育成に向けて積極的に取り組んでいく。	A
	5 管理運営に必要な組織、人員体制				
	(1)館長(常勤)1名、副館長(常勤)2名を配置	年度当初から配置	年度当初から館長1名、副館長2名を配置済み。	必要な人員を配置する。	B
	(2)スタッフ(非常勤)は14名でのローテーション勤務、その他日常清掃のため作業スタッフを毎日1名配置	年度当初から配置	年度当初から計画通りの人員を配置済み。	必要な人員を配置する。	B
	(3)原則として常勤者1名とスタッフ2名の最低3名が常時勤務	年度当初から実施	年度当初から計画通りの人員が勤務中。	必要な人員を配置する。	B
	(4)館長・副館長は開館30分前、閉館15分後までの勤務、スタッフは開館15分前からの勤務	年度当初から実施	年度当初から計画通り勤務し、開館・閉館業務を円滑に実施した。	引き続き。円滑な業務が遂行できるように努める。	B
	(5)日・祝日の開館延長にかかわる時間外労働勤務の解消のため変形労働時間制の導入	年度当初から実施	年度当初から変形労働時間制を実施している。	引き続き柔軟な体制で臨む。	B
	6 緊急時の体制と対応計画				
業務運営	(1)消防・防災計画、危機管理マニュアル、緊急連絡網の作成	整備済、適宜見直し	防災計画等作成済み。	適宜内容を見直していく。	B
	(2)隣接施設との年2回の合同防災訓練及び救命講習	4月、3月実施	合同訓練は実施できず、単独で4月に1回実施した。	近隣施設へ合同訓練の働き掛けを継続する、合同訓練が困難な場合は、単独で実施継続していく。	C
	(3)応急備蓄物資や防災備品の保管	年度当初から保管	物資や備品を保管中。	引き続き対応していく。	B
	(4)日常的に館内巡視を実施、防犯・防火の注意事項の掲示	年度当初から日常的に実施	年度当初から館内巡視や注意事項の掲示を行っている。	引き続き巡視や注意喚起に努める。	B
	(5)防犯カメラの設置	入り口に防犯カメラの設置を検討	年度当初から目が届きにくい体育室、音楽室前ロビーに設置済み。	更にエントランスへのカメラ設置を検討する。	B
	(6)非常通報装置及び閉館時の機械警備の導入	年度当初から導入	年度当初から非常通報装置・機械警備を導入済み。	引き続き非常通報装置・機械警備等により安全を確保する。	B

7 設置理念を実現する運営内容				
(1) 乳幼児から高齢者まで幅広い層の地域住民が誰でも気軽に利用できる施設の運営	バリアフリー環境の整備 (案内の多国籍表記、危険個所の排除(注意喚起))	全てのトイレを全面洋式化・ウオシュレット化済み。多国籍表示は一部(トイレの案内)に実施した。	トイレのウオシュレット化は完了しており、その他(多国籍表示)は引き続き実施していく。	B
(2) 地域や時代のニーズ、社会的要請などに即した多彩な事業の展開	子育て支援事業(おしゃべり広場)、学習支援事業実施	おしゃべり広場を91回開催し993組が参加。ボランティアの協力を得て、8月には夏休み勉強ルームを12月には書初め教室を実施。	好評な事業は継続していく。事業運営に際して、広くボランティアを募って、よりスムーズな事業運営に注力する。	A
(3) 地域住民が自主的に活動を行うための支援やきっかけづくり	印刷機の利用料金は、収支改善の観点から料金を検討する サークル体験会開催(1回)	7月から利用料金を改定しましたが、利用は増加し好評。サークル体験会は、3月に実施した。	引き続き利用者の利便性向上に努める。	A
(4) 地域や地域住民が抱える課題解決のための支援	子育て支援情報の充実、子育て支援事業開催、センター備品の貸出(適宜)、青少年健全育成に関して中間支援組織とのネットワークづくり	おしゃべり広場を延91回実施し993組が参加。また、夏休み勉強教室、書初め教室、放課後のサークル活動を子供と一緒に実施するなどの放課後の居場所づくり事業を実施した。	好評を頂いているおしゃべり広場を引き続き現体制で実施するとともに居場所づくり等も地域と連携しながら実施していく。	A
(5) 地域住民や地域の様々なリソースと連携した事業の実施及びネットワークづくり	大学ボランティアサークルや青指との連携による子育てや小学生向け自主事業開催、大正地区子育て連絡会での子育てネットワークづくり	明治学院大学とのコラボで、2回実施。 7月5日「子供向けの国際問題に関するワークショップ」 3月7日「フードロスについて考える」	好評な事業は継続していく。事業運営に際して、広くボランティアを募って、よりスムーズな事業運営に注力する。特に、放課後の見守りを学生ボランティアに依頼するよう働きかける。	A
8 利用促進策				
(1) 施設利用状況分析による施設の有効活用				
①利用の少ない時間帯情報を利用頻度の低いサークルに提	曜日別、時間帯別、部屋別	曜日別、時間帯別、部屋別の稼	引き続き、稼働率情報を提供して予約率	B

供するなど稼働状況の情報提供	の稼働率を提供し、稼働の平準化と稼働率向上を目指す	働率の情報を年度当初から提供して、予約が取りやすいように誘導し、稼働率向上に注力した。	の向上に努める。	
②夜間等部屋利用が低い時間帯にニーズに即した魅力ある自主事業を実施	ハンドベル、競技けん玉、リトミック(増員)、書道(増員)、エアロビ(増員)、トールペイント、ヴォーカルレッスンなど	ヴォーカルレッスンを夜間に実施し、定員いっぱいの参加を得た。	夜間開催のヴォーカルレッスン以外の魅力ある自主事業を展開する。	B
(2)子育て支援や困難を抱える青少年への支援、担い手の養成等社会的要請や時宜に適った自主事業等の展開	学習支援等の自主事業実施 中間支援組織とのネットワーク作り 延5回、50人参加	ボランティアや地域の方々との連携により夏休み勉強ルーム、書初め教室、障害のある子どもの居場所づくり(大正プロジェクト)の活動を実施した。(地域ケアプラザとの共催)	引き続き学習支援や居場所づくりに取り組むとともに、広報・宣伝の工夫により、参加者の増加を目指す。	B
(3)利用しやすい環境の整備				
①保育付き事業や夜間・日・祝日の事業の充実	保育付自主事業を実施 延2回、20人参加	おしゃべりひろばで2回実施 11月6日 食育講座 3月28日 防災講座	引き続き、近隣施設等の協力を得ながら実施する。また、広報・宣伝の工夫により参加者増を目指す。	B
②サークル体験会の開催	年1回実施予定	3月に実施し好評を得た。	引き続き実施予定。	A
③日常的に気軽に集える利用者井戸端会議の開催	1回/4半期実施、4回	8月から毎月、合計8回実施	井戸端会議の運営について参加者が自ら行う方向にシフトするように努める。	A
(4)地域の教育機関や各種団体等との連携強化				
①近隣の学校、青少年指導員、団体等と連携した放課後の充実、青少年の居場所づくり・健全育成事業の実施	大正中学校区地域協働事業へ参画、ボランティアサークルによる放課後の小学生の居場所提供、青少年情報コーナーの充実(配架資料、	大正中学校区地域協働事業へ参画、ボランティアサークル(特に、明治学院大学)による放課後の小学生の居場所提供など地域との連携によ	近隣の学校や明治学院大学との連携強化(利用案内、自主事業計画などの提供)を引き続き行う。	B

		配架方法などの工夫)	る青少年の居場所づくりが軌道にのってきた。		
(5)PR・広報の充実					
①広範囲の自治会町内会にチラシの回覧や配付を依頼併せて自治会未加入マンションへのチラシ等配付	連合町内会に年間 12 回配布・約 1,400 部/回 全町内会対象	連合町内会に年間 12 回配布・約 1,400 部/回 全町内会対象	今後とも広報の充実に努める。		B
②自主事業のお知らせ等を希望者に一斉メール配信	7月から実施	7月からメルマガ配信開始した。	今後は、内容の充実に注力する。		B
③SNS を活用した情報提供	大正地区センターブログのコンテンツ充実（配信 20 件）/月以上） メルマガ発行予定	1 件/日、ブログで地区センターの状況（起きていること）を発信している。	今後とも、コンテンツの充実に取り組む。		A
④協会全体で施設や事業等を周知するための参加型イベントを区民対象に開催	公益的事業を実施予定	1月15日 東俣野小、東俣野特別支援学校で、ふれあいプログラムを実施、 1月28日 原宿音楽教室の協力（所属する子供が共演）を得て、ふれあいコンサートを実施した。	今後とも公益事業を実施し地域への還元を目指す。		A
9 本市重要施策に対する取組					
(1)情報公開					
①情報公開規程に基づく適正な情報の公開	公開請求に基づき適切に対応	公開請求はなかった。	規程に基づき適切に対応していく。		B
②HP での事業計画、事業報告、第三者評価等の情報提供	適宜、適切に HP に掲載	適宜適切に HP で情報を公開。	適宜。適切に HP で情報を公開していく。		B
③チラシやセンターだよりの町内会回覧や他施設への配架	連合町内会に 12 回/年配布・回覧、約 1,400 部配布	計画通り、毎月、約 1,400 部配布。	今後とも広報の充実に努める。		B
(2)人権尊重					
①区センター・公会堂での人権研修の実施	募集研修に職員・スタッフ	館長が講師として人権研修	職員・スタッフの人権意識の向上に努め		B

		参加	を実施。また、スタッフミーティングなどの場で人権尊重について確認している。	る。	
②区の主催の人権研修への全職員・スタッフの参加		募集研修に職員・スタッフ参加	新採用の3名が参加し、スタッフミーティングでその内容を全員に展開した。	職員・スタッフの人権意識の向上を図るため順次参加する。	B
③館内外の案内表示の外国語表記・点字表記		表示内容、設置場所等の検討	部分的に英語、韓国語、中国語表記を実施した。	国際化に対応するため、今後、順次実施する予定。	B
④指定管理者として可能な範囲での施設のバリアフリー化		案内表示の多国籍表記 段差解消（注意書き）	全てのトイレを全面洋式化・ウオシュレット化済み。多国籍表示は一部（トイレの案内）に実施。	トイレのウオシュレット化は完了。その他（多国籍表示）は引き続き実施していく。	B
(3) 市内中小企業優先発注					
①市内中小企業特に地元企業への優先発注		年度当初から実施	地元企業に優先発注した。	適切・適正に地元企業に優先発注する。	B
②透明かつ適正な競争及び契約の適正な履行の確保		適宜、入札・見積もり合わせ・業者選定委員会の開催	適正な競争・契約を実施した。	透明で適正な契約事務を行う。	B
(4) 環境への配慮					
①ごみの減量化・分別の徹底・ゴミゼロルート回収の活用		日常的な実施内容、ルート回収は年度当初から実施	ごみの分別、ごみゼロルート回収を活用した。	引き続きごみの減量化・分別を徹底するとともに、ごみゼロルート回収を活用する。	B
②節電・節水・消耗品の無駄のない使用の推進		光熱水費、5%減 消耗品費、5%減	光熱費 予算比 92% 消耗品費 予算比 96%	特定規模電気事業者からの全面供給に切り替えるとともに、常時点灯するロビーなどの更なるLED化を検討する。	B
(5) 子育て支援、子ども・若者の育成					
①子育て支援事業を地域の団体や保育園と連携した積極的な展開		子育て支援事業（おしゃべり広場）で近隣の保育園と連携してミニ講座開催 延2回、30人参加	近隣の原宿保育園、東俣野保育園から保育付き事業への支援を受け、「乳幼児の食事」10人、「防災講座」10名参加し。（共に定員10名）	引き続き、近隣施設等の協力を得ながら実施していく。また、広報・宣伝の工夫により参加者増を目指す。	B

②放課後キッズクラブ等と連携した放課後の居場所の充実	ボランティアサークル（学生、近隣の住民など）と放課後に子供が遊べる場を提供 延6回、50人参加	明治学院大学のボランティアサークルとの連携、ワークショップ（2回）実施した。また、サークルによる放課後の居場所づくりには、フラダンス、将棋教室、けん玉教室が教室を開催した。	明治学院大学のボランティアサークルとは継続して連携してワークショップ（2回）実施していく。放課後キッズクラブに働きかけ、明治学院大学の学生と一緒に体育室で遊ぶ機会を設けることを検討する。また、多くのサークルが放課後の居場所づくりに参加できるように働きかける。	B
③地域と連携した体験やスポーツ、学習を通じた健全育成事業の実施	地域のスポーツ団体を講師として、小学生～青少年向け（定期的）スポーツ自主事業を実施	バドミントン教室、卓球教室で青少年が参加した場合は、指導を依頼した。	地域のスポーツ団体への働き掛けやボランティアの協力により、バドミントン教室などを30年度に実施予定。	B
④困難を抱えた子ども・若者への学習支援や居場所の提供等青少年を育む取組を地域全体で実施	ボランティアグループによる学習支援、大正中学区地域協働事業を通して、青少年を育む地域の活動に参加	ボランティアや地域の方々との連携により8月に夏休み勉強ルーム、12月に書初め教室、5月から障害のある子どもの居場所づくり（大正プロジェクト）を実施した。	障害のある子どもの居場所づくり（大正プロジェクト）を継続実施する。また、大学生ボランティアの協力のもと学習支援事業を拡大する予定。	A
10 サークル・地域活動が活性化するための事業提案				
(1)サークル活動や講座指導者等の最新のきめ細かなで信頼できる情報を顔の見える関係で提供	年度当初から実施 新規10件提供	情報提供を実施。	今後とも地域の方々の自主的な活動を支援するためにきめ細かな情報の提供に努める。	B
(2)利用者負担の軽減、印刷媒体のカラー化の推進のため印刷コストが低く高速高性能なカラー印刷機を導入	印刷機の利用料金は、収支改善の観点から料金を検討します。	7月から利用料金を改定したが、利用は増加し好評だった。予算比145%	引き続き利用者の利便性向上に努める。	A
(3)各部屋でインターネットが使える環境の整備併せてホームページ作成講座の実施	インターネットの部屋貸しは無線化を検討 シニア向けパソコン講座は、Excelを実施	部屋までは無線、室内は有線となっている。部屋内の無線化は、他要望との優先度を考慮して導入を見送った。	他要望との優先度を考慮して導入の時期を検討する。	B
(4)自らの活動を紹介し、サークル会員を拡大し活性化する	年1回実施予定	3月に実施し好評だった。	継続して実施する。	A

ためのサークル体験会の開催				
(5) 展示用パネルや椅子机などの備品を地域の活動団体から要請があった場合に支障のない範囲で無償貸出し	要請に応じて適宜	近隣の介護施設に机などの貸出しを行った。	今後とも要請に応じて実施していく。	B
1 1 自主事業計画				
(1) 地域の活力づくり支援事業の展開				
① センターまつりの改善（12月）	大正フェスタと独立して実施。従来、同時開催では実施困難だった事業の実施（6月：計画立案）	大正フェスタとイベントが重ならず、近隣団体に参加していただき、例年以上の模擬店などを出店があり好評だった。	新企画、模擬店の拡大などに取り組んで、祭りの活性化に注力する。	A
② 地域で活動中の高齢者団体と連携した地域活性化事業・生涯学習支援事業の実施	男の料理教室、ロビーコンサートなど地元活動中の高齢者団体との連携による自主事業実施	地元の高齢者（団体）との連携で男の料理教室、ロビーコンサート（2回/年）を実施した。	引き続き高齢者団体と連携して事業を実施していく。	B
③ スポーツ推進員や青少年指導員、高齢者講師による世代間交流事業の実施	青少年指導員との共催自主事業開催（工作、ゲーム会）延2回、30人参加 放課後の見守り隊の要請	青少年指導員との共催により、「エコクラフト教室」「カラフルうどん」「オリジナル門松」等工作教室を開催し、のべ58人の参加があった。	今後とも年3回程度世代間交流事業を実施していく。	B
④ 平成32年開催の東京オリンピック・パラリンピック関連事業の開催	海外の文化・風習などを理解する事業やパラリンピック協会が提供する教材を活用した事業を実施予定	ワールドサロンと共催で、世界を知るための講座を行った。今年は、イタリア、ソレト王国、シリア、エルサルバドルについて学習した。	ワールドサロン等地域の活動団体との連携強化で国際理解を深める活動に注力する。	B
(2) 講座終了後に自主的サークルの設立が期待できる事業の実施	ハンドベル、競技けん玉、リトミック（増員）、書道（増員）、エアロビ（増員）、トールペイント、ヴォーカルレッスンなど	今年は、トールペイントがサークルとして立ち上がった。	効果が認められるため、引き続き自主グループ設立が期待できる事業を企画実施する。	B
(3) 子育て支援の充実				

①育児不安の解消や保護者同士の交流のための子育て支援事業を地域の保育園や支援機関等と連携して実施	大正地区子育て連絡会との連携、子育て支援事業「おしゃべりひろば」の中で保護者同士の交流実施	大正地区子育て連絡会とは保育付き子育て自主事業を連携して実施した。また、おしゃべり広場を91回開催し993組が参加した。保育付き事業は、おしゃべり広場の中で2回実施。 11月6日 食育講座 3月28日 防災講座	子育ての不安解消のため、引き続き地域と連携しながら交流事業を実施していく。	A
②保育付き事業や親子で参加できる事業の充実	保育付自主事業を実施（延2回、20人参加）	保育付き事業は、おしゃべり広場の中で2回実施しました。 11月6日 食育講座 3月28日 防災講座	引き続き地域の団体等と連携しながら「おしゃべり広場」の中で実施していきます。なお、保育付き事業については計画立案中です。また、日頃からボランティアを募集して参加していただくように働きかけます。	A
③子育て支援事業「おしゃべりひろば」の開催	2回/週（月、水）、うち1回/月はミニ講座、述べ800組、年度当初から実施	おしゃべり広場を91回開催し993組が参加しました。	好評を頂いているおしゃべり広場を引き続き現在の運営者をお願いするとともに居場所づくり等も地域と連携しながら実施していきます。	A
④地域の活動団体との協働による子育て支援の情報発信機能の整備	大正地区子育て連絡会との連携で、各種情報発信、年度当初から実施	5月、10月、3月には大正地区子育て連絡会を実施、3月は当地区センターで開催するなど主体的に取り組んだ。	今後とも地域の皆様と連携し、青少年の健全育成に向けて積極的に取り組む。	A
(4) 自然豊かで安全に過ごすための取組				
①美しい環境を未来に引き継ぐための講座の実施	自然観察会、にじみ絵など自然共育舎等の自然塾と連携した自主事業を実施 延2回、30人参加	自然観察会、にじみ絵など自然共育舎等の自然塾と連携した自主事業を実施した。8月7日	今後とも自然共育舎等の自然塾と連携した自主事業を実施していく予定。	B
②自然災害への備えや悪徳商法等から身を守るための講座の開催	老前整理等の自主事業 延1回、20人参加	今年は、エコ講座～家庭での楽々節電・エコリノベーション	30年度以降も同様の自主事業を計画していく。	B

			ン〜に変更した。		
(5) 協会全体での取組					
①当協会管理の施設全体で区民との交流、生涯学習の成果発表等を目的に28年度は「ダンス@戸塚」を開催	公益的事業を実施予定	1月15日 東俣野小、東俣野特別支援学校で、ふれあいプログラムを実施、 1月28日 原宿音楽教室の協力（所属する子供が共演）を得て、ふれあいコンサートを実施した。	今後とも公益事業を実施し地域への還元を目指す。	A	
(6) 青少年健全育成への取組					
①「大正生の心を育てる会」及び「大正中学校区学校・家庭・地域協働事業」への参画	館内での声掛け、朝の挨拶、授業参観等	館内での声掛け、朝の挨拶、に参加	今後とも青少年の健全育成に地域とともに積極的に取り組む。	B	
②学校・自治会・警察との連携による課題発生時の体制の確立	年度当初から確立	年度当初から確立	引き続き、体制を持続する。	B	
③試験時季に部屋利用の少ない時間帯を勉強室として開放	会議室をセンター試験・国家試験開催時等に勉強スペースとして開放（適宜）	会議室をセンター試験・国家試験開催時等に勉強スペースとして開放（適宜）	30年度以降も引き続き実施する。	B	
④地域の協力のもと学習支援の実施	ボランティア団体、地域のボランティアの協力を得て、学習支援・放課後の見守りを実施 延10回、50人参加	ボランティアの方々と夏休み勉強ルーム及び書初め教室を延べ4回実施し、18人が参加した。	引き続き学習支援や居場所づくりに取り組むとともに、広報・宣伝の工夫により、参加者の増加を目指す。	B	
⑤学校関連、就職情報、資格取得等青少年向けの各種情報が容易に入手できる青少年向け情報コーナーの設置	情報コーナーの充実（配架資料、方法の検討、自主事業実施）	年度当初から情報コーナー設置済み。	デジタルサイネージの一部を活用して、見やすい情報提供に注力する。	B	
⑥若者同士が気軽に話すことができる談話スペースの設置	年度当初から設置	年度当初から設置済み。	要望が多いため、引き続き設置する。	B	
⑦放課後キッズスクールと連携した放課後の居場所の充実	ボランティアサークル（学生など）と放課後に子供が遊べる場を提供	明治学院大学のボランティアサークルとの連携、ワークショップ（2回）実施した。 また、サークルによる放課後	明治学院大学のボランティアサークルとは継続して連携してワークショップ（2回）実施していく。また、多くにサークルが放課後の居場所づくりに参加	A	

			の居場所づくりには、フラダンス、将棋教室、けん玉教室が教室を開催した。	できるように働きかける。	
	⑧青少年の話を傾聴する機能を整備し必要に応じて専門機関に繋ぐ仕組みの構築	29年度は仕組みの構築の検討、館内での声掛け運動実施	29年度は仕組みの構築の検討、館内での声掛け運動実施	専門機関へつなぐ仕組みづくりや職員・スタッフのスキルアップについて検討する。	B
	⑨青少年支援の担い手の養成講座の開設	傾聴スキル習得に関する自主事業を実施 延1回、10人参加	今年度は未実施。	30年度に計画を予定。	C
	⑩キャリア教育の一環として就労体験を実施	職業体験受け入れ・コーディネート 延2回、10人参加	中学校2校が職場体験のために当地区センターに来館。	引き続き、実施するとともにより多くの学校に体験して頂けるよう、広報・宣伝に取り組む。	B
	1.2 施設の維持管理計画				
	(1)建物・設備等の維持管理に必要な保守・点検・補修・清掃・植栽管理等を適宜適切に実施				
	①設備点検	仕様書に即した保守点検の実施	仕様書に即して保守点検を実施した。	適切に設備点検を行っていく。	B
	②補修	6月補修詳細計画の策定 早期発見・早期対応 日常的な見回りを実施	計画を策定し、日常的な見回りにより早期発見・早期対応に務めた。	早期発見・早期対応による適切な補修に努める。	B
	③清掃	仕様書に即した清掃の実施	仕様書に即して清掃を実施。	適切に清掃を実施する。	B
	1.3 個人情報保護等の体制と研修計画				
	(1)個人情報保護の体制				
職員育成	①館長が個人情報取扱責任者となり管理監督と研修を実施	4月実施・職員、スタッフ全員参加	4月に研修を実施し、職員・スタッフ全員が参加した。	職員・スタッフの個人所法保護の意識を涵養していく。	B
	②個人情報取扱業務一覧を備え、個人情報の管理状況について常時把握	適宜実施	個人情報の管理状況について常時把握した。「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検を実施した。	今後とも常時把握していく。「個人情報モニタリングシート」に基づき自主点検を実施する	B

	③職員・スタッフ採用時に個人情報の研修を実施、研修実施報告書及び個人情報に関する誓約書を市長に提出	4月実施	4月に実施。	今後とも4月に実施していく予定。	B
	④館長は個人情報取扱の自主点検表に基づき定期的に点検を実施	定期点検実施 4月、9月 年2回	4月、9月に定期点検を実施。	毎年度、4月と9月に実施していく予定。	B
	(2)研修計画				
	①実務習得・接客等利用者へのサービス向上につながる研修の実施	新規採用者実務研修・顧客満足研修等	新規採用者に実務研修を、また、職員・スタッフ全員に顧客満足研修を実施した。	引き続き新規採用者実務研修・顧客満足研修を実施していく。	B
	②防災訓練等災害時や緊急時対応のための研修の実施	防災訓練・救命講習・防火 防災管理者研修等	防災訓練・救命講習を実施した。	災害時や緊急時対応の研修を実施する。	B
	③個人情報保護や人権啓発等の研修の実施	個人情報や人権に関する OJTや外部の複数回の研修	スタッフミーティングの機会などを捉えて、日頃からOJTを実施した。	個人情報保護や人権啓発等の研修を実施する。	B
	14 施設の維持管理計画（における効率化の工夫）				
	(1)塗装・補修・清掃等を職員・スタッフが可能な範囲で即座に対応	館内清掃、排水溝清掃、網戸補修、低木の伐採など	館内清掃、低木伐採などを実施した。	職員・スタッフが清掃や補修などに即座に対応する。	B
財務	15 収入計画の考え方				
	(1)公益目的事業においては収支相償に基づき支出に見合った収入を確保	利用料金収入・事業収入・ 収益事業収入の予算額確保	利用料金収入：予算比90% 事業収入：予算比97% 印刷料金収入：予算比145% の確保に努めた。	予算に見合った収入の確保に努める。	B
	(2)収益事業の利益の50%以上を公益目的事業の収入に繰入	50%以上を繰入予定	50%以上を繰入予定	引き続き50%以上を繰入れる。	B
	(3)自主事業のための助成金や企業協賛の確保及び公益法人の利点を生かした寄付金の募集	寄附金5万円 CSRによる親子クッキング等の自主事業を予定	寄附金 48,100円 (LPレコード)	引き続き寄付へ働きかけを行う。	B
	(4)協会全体で公益事業を実施するための特定費用準備資金を積み立て事業資金を確保	検討中	特定費用準備資金の積立は未実施。	公益目的事業の収支により年度ごとに判断する。	B
	16 増収目標と増収策				
	①利用料金収入の増収	毎年度3%増	利用料金収入389万円（前	30年度は420万円を予算計上する	B

		29年度は432万円	年比110%)	予定。	
ア 登録団体や地域の団体への利用勧奨や協働事業の実施の働きかけによる稼働率の向上	地域団体、教育機関への宣伝パンフレット配布 2回/年		町内会に加えて、近隣教育機関にも配布。	町内会に加えて、近隣教育機関にも配布。	B
イ 自主的サークルの設立が期待できる自主事業の展開による各部屋の稼働率の向上	・リトミック： 水曜日の分の増員 ・けん玉教室（5月） ・ニコニコベビーサークル ・トールペイント		今年度は、トールペイントがサークルして立ち上がった。	効果が認められるため、引き続き自主グループ設立が期待できる事業を企画実施する。	B
ウ 各部屋でインターネットの接続が可能となるように環境を整備	インターネットの部屋貸しは無線化を検討		部屋までは無線、室内は有線となっているが、部屋内の無線化は、他要望との優先度を考慮して導入を見送った。	他要望との優先度を考慮して導入の時期を検討。	B
エ 市の補助金交付団体との連携による子育て支援や青少年支援の積極的な展開	大正地区子育て連絡会の中で、ぼっぼの家、原宿ケアプラザ、保育園、ボランティアセンター等から自主事業講師派遣依頼 延2回、20人参加		大正地区子育て連絡会で、俣野保育園に自主事業の講師派遣依頼し食育講座を11月6日に実施。その他、他の団体に依頼して3月28日に防災講座を実施。 延べ2回 20人参加	引き続き、連携に向けて各方面に働き掛けをしていく。	A
オ 部屋の分割使用や当日申込みの1時間単位利用など柔軟な対応	要請に応じて、適宜対応		実施済み。	今後とも柔軟な対応をしていく。	B
②自主事業収入の増収	143万円		139万円（予算比97%）	30年度に143.8万円を予算計上予定。	B
ア 参加者を増加させるために魅力ある自主事業の展開	新規事業比率50%以上		今年度は、41%と目標未達。	引き続き新規事業比率50%とし、新たな魅力ある事業を展開していく。	C
③雑収入の増収	年2%の増収 172万円		166万円 予算比97% (カラオケ、印刷、自販機)	自動販売機の商品ラインアップ見直しなどを行い、引き続き増収に注力する。	B
ア 寄附金・補助金・企業協賛の確保	寄附金収入5万円		LPレコード(481枚) 48,100	寄附金や企業協賛・CSRの確保・導入に	B

			円の寄付を受納。	務める。	
イ 館内外の掲示やホームページのバナー等による広告収入の増収	広告掲載の可能性を検証	今年度は未実施。		30年度に広告掲載の可能性について検討する。	C
ウ 最新型高性能カラー印刷の導入・活用による印刷代収入の増収	印刷料金収入38万円	実績、552,238円と予算比145%		更なるサービス向上で利用料金増に注力する。	A
以下は区との協議により実施					
エ 駐車場の有料化 3時間30分で200円/台 20台分 年間100万円程度の増収	引き続き区と協議を継続	協議するも計画立案には至らず。		引き続き、状況を見ながら区に働きかけを行う。	C
17 支出計画					
(1) 特定規模電気事業者(新電力)からの電力部分供給により電気代を節減	4%減(新電力未導入時に比較して)	電気代は予算比90%と節電に注力した。		全面的に特定規模電気事業者から電力供給に切り替える。	A
(2) 節電・節水・省エネ器具への交換の推進、日頃の適切な清掃・メンテナンスによる効率的な運転を維持	蛍光灯のLED化、ファンコイルの定期清掃、空調音頭調節など	今後、常時点灯のロビーを主に更なるLED化検討していく。		今後、常時点灯のロビーを主に更なるLED化検討していく。	B
(3) 1箇月単位の変形労働時間制により柔軟なシフトを組むことによる時間外労働の抑制	年間20万円の縮減	計画通りに縮減した		引き続き、柔軟な勤務体制で縮減に務める。	B
(4) 最低賃金法や労働基準法などの法令を遵守した人件費の支出	適宜、賃金の見直し、時間外労働割増賃金の支払い	法に従い、適宜賃金を見直した。		引き続き、法を遵守して人件費を支出する。	B
(5) 大量購入や一括・長期発注、修繕箇所の早期発見・早期対応による経費の節減	相見積による発注先選定、インターネットによる価格調査、巡回による修繕箇所の早期発見	相見積もり等実施し、経費の節減に努めた。		引き続き、経費の節減を図る。	B
(6) 契約に際しての競争性の確保	適宜、入札・見積もり合わせ・業者選定委員会の開催	基本的に競争性を確保し契約を締結してる。		引き続き、競争性を確保していく。	B
(7) 自主事業の材料費・講師謝金・傷害保険料は参加者負担 子ども対象事業や青少年支援等はセンターが負担	センターが負担する子供向け自主事業数：3事業	子ども対象事業とした「エコクラフト(11人)」「初めてのけん玉教室(16人)」「オリジナル門松(37人参加)」「カラ		今後とも、子供向け事業については費用をセンターで負担する。	A

			フルうどん (10人) の4事業についてセンターが費用を負担した。		
	18 ニーズ対応費の使途				
	(1)物品の購入 体育室、プレイルームなどの利用者用備品や消耗品の購入	卓球台、空気清浄機、卓球ネット、プレイルーム備品	卓球台 (1台)、空気清浄機 (1台)、防球ネット (修理)、プレイルーム玩具など計画的に購入した。	状況を見て適宜購入検討していく。	B
	(2)設備・物品の補修等 トイレの洋式化・シャワートイレ・音消し等の設置、畳・襖の張替等に使用	・部屋網戸修繕 ・体育室防虫網戸修繕	体育室北側網戸修理、畳表替え (2枚)	その他、必要に応じて対応していく。	B
	(3)施設整備 インターネット環境整備、案内等の外国語表記・点字表記、段差の解消等バリアフリー化に使用	・掲示板、玄関机、案内板など整備	FREESPOT 開設、会議室でのインターネット接続、情報検索PC 設置など好評をいただいた。	今後、案内等の外国語表記・点字表記、段差の解消等バリアフリー化に注力する。	B
	(4)人件費 日曜・祝日の開館時間延長分のスタッフ人件費に充当	日祝スタッフ2名1時間分に充当	計画通り充当した。	引き続き充当していく。	B
	(5)事業費 地区センターまつりの開催や予算外の自主事業の開催にかかる経費に充当	夏祭り (8月)、センターまつり (12月)	夏祭りやセンターまつりに充当した。	引き続き充当していく。	B
利用者等の意見	利用者等の意見の把握方法 利用者会議 (2回/年)、アンケート (1回/年)、井戸端会議 (4回/年)、ご意見箱、日常会話	意見、要望に対する対応 アンケート、ご意見箱にはすべて回答、更に利用者の意見を聞く必要がある場合は、課題ごとの委員会を設置して対応を協議する。			A

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載